

LC31-A

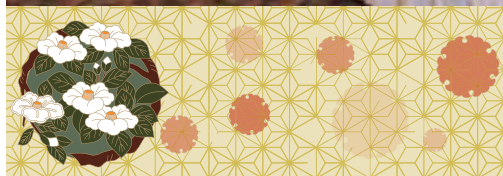
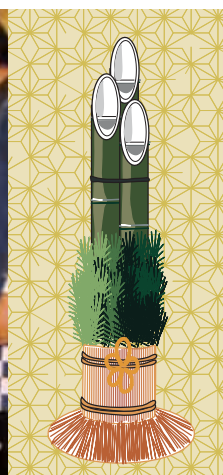
エコー誌



ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

No.493

<http://www.lc331-a.jp>



■ガバナーズローガン

希望に満ちた夢への挑戦

特集

年頭のご挨拶

在札 41LC 合同新年交礼会

国際協会会長公式訪問

第 49 回 OSEAL フォーラム



2011.1

お客様の大切な日を華やかにサポートする

ノースバンケット・プロデュース

ノースバンケットプロデュースはこれまで、
パーティー、レセプション、イベント、セレモニーなど、
様々な場面で数多くの実績を積んで参りました。
お客様のどのようなニーズにでもお応えできるよう、
身だしなみ、マナー、会話など、
高水準の教育を受けたプロのスタッフが
貴方の大切な1日を華やかに演出します。



Companion
コンパニオン派遣

華やかなプロの心遣い

NIBP

株式会社

ノースバンケット・プロデュース

〒060-0061 札幌市中央区南1条西2丁目第5藤井ビル5階・8階

TEL/011-231-0017 FAX/011-222-7778

HOME PAGE/<http://www.nb-p.co.jp>

2010—2011年度

ライオンズクラブ国際会長

シド L・スクラッグス三世 国際会長
(Sid L. Scruggs III)

ガバナーズローガン

希望の光



2010—2011年度

ライオンズクラブ国際協会 331—A地区

山口 富雄 331—A地区ガバナー
(tomio yamaguchi)

ガバナーズローガン

希望に満ちた夢への挑戦

1. 時代に合った組織の再構築
2. 絆を大切に
3. 広い夢



目次 Contents

■ 国際会長テーマー	1
■ 年頭のご挨拶	2
331—A地区ガバナー	
札幌クラークライオンズクラブ L 山口 富雄	2
複合地区ガバナー協議会議長、元地区ガバナー・地区名誉顧問	
美唄ライオンズクラブ L 古谷野 環	3
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	
札幌中島ライオンズクラブ L 伊藤 信賢	4
第一副地区ガバナー、MERL特別委員会委員長	
札幌東ライオンズクラブ L 庵原 宏章	5
第二副地区ガバナー、MERL特別委員会副委員長	
美唄ライオンズクラブ L 渡辺 修	6
キャビネット幹事	
札幌クラークライオンズクラブ L 富本 荘一	7
キャビネット会計	
札幌クラークライオンズクラブ L 洞内 俊	7
キャビネット事務局長	
札幌アカシヤライオンズクラブ L 前川 忠男	7
■ 在札新年交礼会	21
■ 国際協会会長公式訪問	22
■ 第49回 OSEAL フォーラム	24
■ 北の咆哮 会員自由投稿	26
■ 委員会報告	30
YE委員会日より	30
冬期YE来日生への協力アクティビティを終えて	32
「ホームページ作成セミナー」報告及び半期を振り返って	33
ライオンズクエストワークショップ・フォローアップ	34
■ クラブ報告	35
サッポロシニアライオンズクラブ	35
札幌あさひライオンズクラブ	36
札幌もいわライオンズクラブ	37
札幌すすきのライオンズクラブ	38
札幌クラークライオンズクラブ	39
札幌時計台ライオンズクラブ	40
札幌東ライオンズクラブ	41
美唄ライオンズクラブ	42
江別ライオンズクラブ	43
江別グリーンライオンズクラブ	44
■ 新入会員のご紹介	46
■ 会員動向・アクティビティ活動状況	48

二〇一二年

新年ご挨拶

331-A地区ガバナー

L山口 富雄

(札幌ライオンズクラブ)



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

昨年、第93回シドニー国際大会で、ガバナー就任後数々の会議・会合・各クラブのアクティビティに参加させていただき早6ヶ月が過ぎました。

昨今の社会情勢は、政治・経済とも不安定要素がますます多く、先が見えない状態が続いております。

こういう時こそ、企業も組織も足元を固め明日への為の対応を考え、地道に勇気と信念を持って前進して行くべきではないでしょうか！

今期の基本方針の一つであります「時代に合った組織の再構築」各クラブで非常に真剣に検討・議論され、成果が得られるようになってきました。

リジョン・チェアパーソンの廃止に關しましては、組織に不都合が生じるか不安を感じておりましたが、支障なくかえってゾーン・チェアパーソンの責任ある活躍に素晴らしい結果が生きております。

クラブ数は札幌以外は地域に密着し安定しておりますが、在札においては再編成が進行し合併が進んでおります。

昨年11月16日、東京で開催されましたシドL・スクラッグスⅢ世国際会長公式訪問のスピーチで会長は「向き合って話

し合う必要がある問題については「絆」が必要であると共に皆さんの寛大な心が輪を広げ更に大きな「絆」になることを願っています。国際会長は絆という言葉新しい言葉を日本で学びましたと話されました。

会員同志の絆、会員とクラブの絆、クラブとキャビネットの絆をよりいっそう築いて行くべきと考えております。

それがライオンズの向上と夢を持つことに繋がります。会員自身が誇れるライオンズにならなければと一念です。どうか明日への夢を持って行く為にも、会員のご理解とご協力をお願い致し、各クラブの今後益々のご発展と会員皆様のご健勝とご多幸を、そして新しい年が希望に満ちた年になりますようご祈念申し上げます。挨拶と致します。



年頭のご挨拶



複合地区ガバナー協議会議長
元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 古谷野

(美唄ライオンズクラブ)

環

年頭の挨拶

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年をご家族お揃いでお迎えの事と思います。今期331複合地区ガバナー協議会、議長を仰せつかり毎月の議長連絡会議に出席させて頂きまた一つ全国の仲間に出会え、交流が出来ますこと大変ありがたく感謝申し上げます。

それぞれの複合地区の事情や運営方法などの違いもあり勉強になると共に良い運営方法などは参考にしたいと思います。

議長とは、そもそも各準地区ガバナーが運営をしやすくする立場であり、いち早く情報の伝達をしなければなりませんので連絡会議での議案等は翌日には各ガバナーへ知らせる様にしております。

さて、シドニー国際大会から戻り早速今年度の予算編成の為、引継ぎがあり、ここ2年程メンバー減少の為、収入不足で予算が無いと言う理由でガバナー協議会には副委員長をお呼びしておりませんでした(ならば副委員長を置く必要が無い)この件に関しては疑問を抱いておりました。何が理由で足りないのか精査した所、札幌以外の会議では旅費も多く掛り前年度執行されました支出を科目ごとに精査した所、気になる点が幾つかあり、早速3ガバナーで協議した所であります。

第一回ガバナー協議会にて支出についての質問がだされ、紛糾した次第です。次回に持ち越しに成り第二回にて協議

検討をされましたが結論は出ず、我々に一任と言う声が多数でありました。

どう纏めるか、リーダーシップを問われる事態になりお手上げ状態でした。

人間にはそれぞれの考え方があり、一つに纏めるのは至難の業であります。

多数決の原理、少数意見の尊重、一体どのように纏めるのが良いのか悩み続けた半期でした。一方を立てればもう一方は凹み、上手に纏められるのがリーダーなのかも知れませんが、生憎私にはそういう力量は持ち合わせてはおりません、そうは言っても立场上纏めなければなりません。

問題が起きると、まず第一に自分で解決出来る問題しか起きないと言ふ事です。

次に相手の立場に立ち考えてみる、そうすると解決が出来ると思っています。例えばケンカをしますよね、でも先に謝ってみる、そうすると相手も自分も悪かったと謝ると思います。「わかった」すなわち「和が勝った」と言う事に成ります。

今回の件は今まで規約が無かったから生じた問題であります。だから今回は規約を作れと教えてくれたんだと思います。

水に流す訳ではありませんが、さて相手はどうお思いになるか。心待ちにしております。全く以て「年頭の挨拶」には成っておりませんが半期を終えた議長としての心境まで：輝かしい1年でありますようにお祈りしております。

年頭のご挨拶

前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長

L 伊藤 信賢

(札幌中島ライオンズクラブ)



あけましておめでとうございます。

昨年夏は記録的な猛暑続きで日本中が燃えあがっておりましたが、政治や景気の方は冷え切ったままで年を越すことになりました。今年こそはよい年であることを祈って心を新たにしたいところですが、民主党の内部事情や中国との尖閣諸島の問題、北朝鮮の動きなどから今年は日本を取り巻く国内外で大変な事件が起こりそうな気配であり、そのようなことが起こらない平穏無事な年であることを願っております。気が付けばわが国日本は世界から見た地位の低下が顕著になり、ライオンズクラブにおいても中国、韓国、インド等アジア各国の台頭により国際的評価の低下が懸念されます。しかし寧ろこれまで見えなかった姿が顕になり、かえってこれからの課題が見えてきたように感じます。ただ見えかけてきた課題が意外にも大きなものであることが予測され腰が引ける思いですが、これまで培ってきた日本の底力はこれらの難局を乗り越える体力がまだまだ残っており今こそ立ち直るため大いに奮起すべき時が来た様に思います。折しも司馬遼太郎の「坂の上の雲」がテレビで放映され、明治期の新生日本の誕生における世界に羽ばたく活躍が再認識され、再び日本の奮起を促すような風潮が現れる予感がします。わが国のライオンズクラブ活動は、

鎖国状態といっても過言ではなく、もっと積極的に海外との交流を深めその影響力を高める必要があるのではないのでしょうか。

今年の日本ライオンズクラブの課題は多くありますが、その一つはわが国から2代目の国際会長を誕生させようという機運が生じたことです。しかし国際会長を誕生させるには、会員一人一人が日本から国際会長を出そうという気概を持たなければならぬところですが、現状では無関心層が圧倒的に多いように感じます。わが国から国際会長を誕生させることは、会員のライオンズクラブに対する自覚と誇りと情熱を掻き立てるばかりではなく会員増強の格好の機会であると思います。この機会にライオンズクラブのあり方を見つめ直し、日本における新しい発展の起爆剤となると考えられますが、自分とは関係ない世界のことと思わずに大いに関心を持って議論し盛り上がりを持って欲しいものだと思います。そうでなければ折角世界最大の奉仕団体としてのライオンズクラブに加入している我々の折角の思いが没却されてしまうのではないかと懸念しているところです。



Liberty (自由) Intelligence (知性) Our (我々の) Nation's (国の) Safety (安全)
自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

年頭のご挨拶



年頭の挨拶

第一副地区ガバナー
MERL特別委員会委員長

L 庵原 宏章
(札幌東ライオンズクラブ)

新年明けましてお目出とうございます。

昨年7月に、山口ガバナーが誕生してから既に折り返し地点となり、「希望に満ちた夢への挑戦」というガバナースローガンの下に331-A地区会員は日夜ライオンズクラブ国際協会の目的の一つでもある「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させるという大命題」を持ちながら、心新たに新年を迎えられた事と思います。

昨年は日本国内においては政治・経済面では大きな後退を余儀なくされ、ライオンズ会員におきまして、大きなマイナス的影響があった事と思います。

日本国内の我々ライオンズクラブも50年を経て種々大きな曲がり角に来ていますが、奉仕の心は強くこそあれ、今年のライオンズ活動の充実に向けた気持ちは、旧に倍する強い絆を生かし続けながら、進化して行きたいものです。

今年も昨年同様キャビネットに絶大な御支援・ご協力を頂き、これからの半年で山口ガバナー体制の完結に向けて大きな目標の達成に向かって行こうではありませんか！
宜敷くお願い申し上げます。



新年のご挨拶

第二副地区ガバナー
MERL特別委員会副委員長

L 渡 辺 修

(美唄ライオンズクラブ)



新年明けましておめでとうございます。
ライオン各位におかれましては輝かしい新春をご健勝にお迎えの事と、心よりお慶び申し上げます。

第二副地区ガバナーとして半期、L山口地区ガバナーのもとで数々の経験と学びを得、緊張感の中にも充実し、また有意義に2010年を越年し、新たな2011年を迎えることが出来ました。ひとえに331-A地区、会員皆様の地区に対するご支援とご協力の賜物と衷心より感謝いたしているところであります。昨年7月26日、第一回のキャビネット会議より「希望に満ちた夢への挑戦」をスローガンとしキャビネット役員との意思統一を図り、8月3日より開催されました、各リジョン公式訪問が盛会の中、クラブ、会員皆様に自らの指針と人間味ある思いを伝え、各クラブよりの現況報告等々を真摯に受け止めている、L山口地区ガバナーの至誠に感銘をいたしました。

キャビネットの基本は、クラブ運営に資するための存在としてクラブを支援し協力していく機関であり、さらに役員及び会員相互の衆知を活かし合い、協力しあえる体制を確立し、クラブに対する繁栄の一助となり地区繁栄を目指す、それがキャビネット運営のあるべき姿であると考えております。

今期L山口地区ガバナーの目指すべく、

奉仕を通じ社会との絆、地域との絆、人との絆、会員相互の絆が必然的に生まれガバナーチームでもあります「絆を大切に」に結びつき、新たな価値観を見出す「時代にあった組織の再構築」へと連なっていくものと思います。混沌とした社会情勢であり不透明な経済環境の中、夢も希望も持てないような時代背景において、この二つのテーマを成し得たときに大きな夢を描くことが出来るものと考えます、それが三番目のテーマ「広い夢」ではないでしょうか、私自身ガバナーのスローガンでありテーマをこのように理解いたしております。

残りの半期をさらにL山口キャビネットの一員として微力でありながらも地区運営に貢献できる役員の一人として任務を全うしたいと存じます、地区会員皆様のご指導、ご協力を節にお願い申し上げます。

最後になりますが会員皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍、さらには各クラブが繁栄されますことを心より祈念申し上げ、拙文でございますが新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



Liberty (自由) Intelligence (知性) Our (我々の) Nation's (国の) Safety (安全)
自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

年頭のご挨拶

年頭の挨拶



キャビネット幹事
L 富本 荘一
(札幌クラークライオンズクラブ)

新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと個人的には5月がパニック状態になってしまいました。休日・祭日も返上してライオンズ1色の生活になってしまいました。実は所属しています札幌クラークライオンズクラブの35周年が5月27日にあり、式典関係の部長を引き受けており、長年自分で考えていた30分以内の式典、楽しい懇親会を実施するに当たり時間が取られすぎてしまったからです。丁度5月がキャビネット組織づくり等の最終最盛期で大変でした。7月からは山口カバナースタートで問題としてはリジョン・チェアパースンの廃止・地区PR委員の廃止等がありました。各ライオンのご理解が得られつつありました。ゾーンチェア・パースン・ゾーン委員の各位には大変ご協力を頂いていることに感謝申し上げます。又、各委員会の委員長、副委員長、委員のライオンの大変なるご協力には心あふれる感謝の気持ちで一杯です。

ライオンズクエストワークショップが9月18日、19日に開催されましたが、実は締め切り1週間前で8名の先生しか集まっておりました。ライオンズクエスト菊田委員長もあせっていましたが私も大変苦慮していました。在札のカバーナー公式訪問はすでに終了していました。8月19日から3日間で6R・5R・4Rのカバーナー公式訪問でライオンズクエスト事業のご理解を訴えてまいりましたところ、1週間の間に予定以上の先生の参加をいただきました。ご努力いただきましたことに感激いたしました。本当に有難うございました。

今年もご協力、ご支援をお願いいたします。

年頭の挨拶



キャビネット会計
L 洞内 俊
(札幌クラークライオンズクラブ)

新年 明けましておめでとうございます。

会員皆様におかれましては、新しい気持ちで新春を迎えられた事と心よりお慶び申し上げます。

山口キャビネットがスタートして、早くも6ヶ月が過ぎたところであります。お陰様で会員皆様の御協力のもと、会計事業も順調に進んでおり、感謝を致します。

山口ガバナーの3つの基本方針であります、組織の再構築、絆、夢、を追いかけ、残された6ヶ月間、気を締めキャビネット役員全員で、任務を全うするべき、ゴールに向かって走る所存であります。

会員皆様には、より以上のご協力、ご支援をお願い申し上げますと共に、ご健康に十分留意をされ、ご健勝とご繁栄を、心よりご折念申し上げ、新年の御挨拶と致します。



年頭の挨拶



キャビネット事務局長
L 前川 忠男
(札幌アカシヤライオンズクラブ)

331-A地区内の役員並びに会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えになられたことと存じます。

日頃よりキャビネット運営には特段の御協力を賜り誠に有難うございます。早いもので山口キャビネットが始まって6ヶ月が経過致しました。これからは最後の仕上げであります地区年次大会に向けて活動をして参りますが、1月にはライオンズフェスト関係の行事、あるいは地区内クラブのアクトへの参加等々がありますので、気を緩めることなく仕事をしたいと考えております。今まで様々な地区役員をさせて頂きましたが、事務局長の仕事は縁の下力持的な仕事ですので、皆様への心配りを忘れずに頑張りたいと思います。何かお気付きの点がありましたら遠慮なさらずにお声をかけて頂けたらと思っております。最後になりますが、地区内クラブの益々の御発展並びに各会員の皆様の御多幸を御祈念申し上げます。残り半年宜しくお願い致します。



ライオンズクラブ国際協会

元国際理事

L 松原 文彌

札幌クラーク

松原税務会計事務所
札幌市中央区北7条西17丁目7
松原ビル4階



元国際理事

L 杉本 忠夫

札幌ライラック

エム・イ・ケアシステム(株)
札幌市中央区北5条西16丁目2-20



331-A地区役員

元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 宮脇 寛海

恵庭

宮脇整形外科医院
恵庭市有明町3丁目1番6号



地区ガバナー

L 山口 富雄

札幌クラーク

(株)やまもくグループ
札幌市西区八軒8条東1丁目2



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 瀧澤 嘉門

札幌ポプラ

(株)マルヨシ
札幌市手稲区手稲本町1条4丁目2-1



複合地区ガバナー協議会議長 元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 古谷野 環

美唄

(株)環商事
美唄市東6条北5丁目3-1



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 秋庭 一富

札幌エルム

北幹警備保障(株)
札幌市豊平区平岸3条1丁目2-5



前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長

L 伊藤 信賢

札幌中島

伊藤信賢法律事務所
札幌市中央区南1条西11丁目1番地
コンチネンタルビル5階



LCIF開発MDコーディネーター/元地区ガバナー・ 地区名誉顧問/地区長期計画リサーチ委員長

L 桶谷 賢知

札幌フロンティア

菱児産業(株)
札幌市豊平区中の島1条2丁目2-4
中の島クロスビル2F



第一副地区ガバナー/MERL特別委員会委員長

L 庵原 宏章

札幌東

税理士法人 さくら総合会計
札幌市中央区南4条東4丁目2番地1
さくら総合会計ビル



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 岩井 淳佳

札幌アカシア

たかしま総合法律事務所
札幌市中央区大通西12丁目
中田ビル2階



第二副地区ガバナー/MERL特別委員会副委員長

L 渡辺 修

美唄

(株)ワタナベエキスプレスコーポレーション
美唄市大通西1条南3丁目1-7



2011
新春を寿ぎご挨拶申し上げます

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 331-A

2010-2011

元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 近藤富貴雄

滝川グリーン

医療法人(株)近藤医院
滝川市本町2丁目3の23

元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 竹内 武司

札幌時計台

(株)札幌メールサービス
札幌市東区北8条東11丁目1-39



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 春野 守夫

札幌もいわ

税理士法人 春野会計事務所
札幌市中央区南1条西16丁目
春野ビル



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 藤原 聖

札幌スノー

藤原聖税理士事務所
札幌市中央区南2条西6丁目
狸小路プラザハウス605



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 萩本 和夫

札幌

三共電気工業(株)
札幌市北区北6条西6丁目



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 坂本 齊

札幌エルム

坂本建設(株)
札幌市北区北13条西3丁目1番3号



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 鍵谷 光三

岩見沢中央

鍵谷歯科医院
岩見沢市5条西3丁目
カギヤビル2階

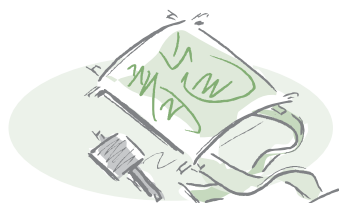


元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 定岡 孝明

深川

深川第一歯科医院
深川市4条7番21号
医療法人社団いざなぎ会



元地区ガバナー・地区名誉顧問

L 木村 伸男

岩見沢中央

税理士法人 TACS
岩見沢市5条東2丁目2-17



キャビネット会計

L 洞内 俊

札幌クラーク

(株)洞内板金工業所
札幌市東区北34条東7丁目



キャビネット
構 成 員

LCIF開発地区コーディネーター

L 徳川 真智

札幌バイオニア

(株)博愛社
札幌市中央区南9条西21丁目4番6号



キャビネット幹事

L 富本 荘一

札幌クラーク

トミヤ商事(株)
札幌市東区北20条東1丁目



ご本人のご希望により、お写真の掲載を見合わせております。

ゾーン・チェアパーソン(1R2Z)

L 藤田 開

札幌中央

(株)六書堂
札幌市北区北36条西2丁目1-12



地区長期計画リサーチ委員(1R)

L 森 隆司

札幌清田

(株)丸司 森建設
札幌市清田区里塚緑ヶ丘11丁目9-5



ゾーン・チェアパーソン(2R1Z)
MERL特別委員会委員

L 能登 昭夫

札幌エルム

(株)能登水産
札幌市中央区南3条東1丁目



地区長期計画リサーチ委員(2R)／地区献
眼・献血委員長／キャビネット事務局長

L 前川 忠男

札幌アカシヤ

(株)前川不動産鑑定事務所
札幌市中央区南6条西13丁目3-12



ゾーン・チェアパーソン(2R2Z)

L 坂地 俊信

札幌パイオニア

行政書士法人 桃山総合事務所
札幌市北区北7条西2丁目6
37山京ビル818号



地区長期計画リサーチ委員(3R)

L 月居 吉彦

札幌スノー

(有)シグナル
札幌市東区北15条東18丁目1-26



ゾーン・チェアパーソン(3R1Z)
MERL特別委員会委員

L 大倉 実

札幌ポプラ

五代大倉商事(株)
札幌市豊平区西岡2条3丁目1-6



地区長期計画リサーチ委員(4R)

L 井村 勇夫

由仁

(株)イムラ
夕張郡由仁町東栄174番地



ゾーン・チェアパーソン(3R2Z)

L 高橋 秀樹

札幌ライラック

(株)聖山会
札幌市南区藤野3条2丁目1番57号
聖山園ビル



地区長期計画リサーチ委員(5R)

L 桑原 青史

深川

(株)くわはら
深川市4条6番17号



ゾーン・チェアパーソン(4R1Z)／MERL
特別委員会委員／キャビネット副幹事

L 東 安行

美唄

空知マルキ(株)
美唄市峰延町本町



地区長期計画リサーチ委員(6R)

L 細田 富夫

江別

(株)ほそだ神佛具店
江別市4条3丁目1



ゾーン・チェアパーソン(4R2Z)

L 松嶋 隆敏

長沼

(株)松嶋電気商会
夕張郡長沼町銀座北1丁目1番13号



ゾーン・チェアパーソン(1R1Z)
MERL特別委員会委員

L 加藤 武士

札幌赤レンガ

(株)日本調査会化学鑑識センター
札幌市東区北23条東17丁目3番1号



地区会員・エクステンション委員長
MERL特別委員会委員

L 美馬 剛

札幌わかば

(株)エコテック・ワン
石狩市新港西3丁目749-9



ゾーン・チェアパーソン(5R1Z)
MERL特別委員会委員

L 小林 勉

滝川

小林設備工業(株)
滝川市一の坂町東3-6-10



地区YE委員長

L Sayyad 理江

札幌かもがわ

札幌良導絡医学研究所
札幌市南区南32条西10丁目2-1-1F



ゾーン・チェアパーソン(5R2Z)
MERL特別委員会委員

L 笹木 正男

奈井江

空知郡奈井江町白山3区



地区指導力育成委員長
MERL特別委員会委員

L 丸尾 正美

札幌もいわ

丸尾正美法律事務所
札幌市中央区北一条西10丁目
原田ビル4階



ゾーン・チェアパーソン(5R3Z)

L 寺迫 公裕

秩父別

寺迫工業(株)
雨竜郡秩父別町1298-28



地区薬物乱用防止委員長

L 鈴木 忠士

札幌リパティ

(株)鈴木イベントプロデュース
札幌市北区北22条西5丁目
第11松井ビル2階



ゾーン・チェアパーソン(6R1Z)
MERL特別委員会委員

L 宮崎 孝志

江別グリーン

宮崎自動車工業(株)
江別市元野幌147-8



地区ライオンズクエスト委員長

L 菊田 昭文

札幌北の杜

(有)クレッシェンド
江別市野幌代々木町45-26



ゾーン・チェアパーソン(6R2Z)

L 九谷田 旭

千歳

(株)ホンダカーズ千歳
千歳市新富3丁目2-2



地区会則委員長

L 若林 繁雄

札幌ノース

(株)日栄建材
札幌市清田区平岡2条4丁目4番50



地区年次大会委員長

L 高野 倫行

札幌グリーン

タカノビル
札幌市北区北9条西3丁目1-1



地区IT委員長
地区PR・ライオンズ情報委員

L 村太 悦郎

札幌時計台

(株)北海メディカル
札幌市東区北26条東6丁目2番1号



地区PR・ライオンズ情報委員長

L 山田 清司

札幌時計台

栄光通信機(株)
札幌市西区発寒10条2丁目5番43号



地区YE副委員長

L 糸川 要

札幌創成

(株)シクル
札幌市東区北25条東16丁目1-32
北辰ビル2F



地区環境保全委員長

L 安中 正美

札幌大通

ナショナルゴルフ
札幌市清田区真栄4条1丁目2番1号



地区指導力育成副委員長

L 池田 純久

札幌もいわ

(株)京王プラザホテル札幌
札幌市中央区北5条西7丁目2-1



地区青少年委員長

L 小川 裕也

札幌すすきの

朝日税理士法人
札幌市中央区大通西12丁目4
あいおい損保 札幌大通ビル2F



地区薬物乱用防止副委員長

L 西村 一之

札幌リパティ

(株)彩生堂
札幌市中央区南5条西8丁目12-3
五条ハイビル1F



地区会計監査委員

L 馬場 正昭

札幌クラーク

大通法律事務所
札幌市中央区大通西11丁目4番地
半田ビル3F



地区ライオンズクエスト副委員長

L 小野 彰也

札幌北の杜

ホテルモントレ(株)
ホテルモントレエーデルホフ札幌
札幌市中央区北2条西1丁目



地区会計監査委員

L 杉浦 勝利

札幌まるやま

(有)札幌葬祭
札幌市南区澄川5条4丁目2-18
いづみビル1F



地区会則副委員長

L 牧 努

札幌ノース

(有)マチノホケン
札幌市中央区南1条西16丁目1-8
大竹ビル3F



地区年次大会事務局長

L 比護 了造

札幌グリーン

(株)札幌駅立売商会
札幌市東区北8条東2丁目



地区献眼・献血副委員長

L 鈴木 正宣

札幌アカシヤ

(有)平和測量・土地家屋調査士
札幌市白石区本通12丁目北3-3



地区PR・ライオンズ情報副委員長

L 大笹 進

札幌時計台

札幌緑地開発(株)
札幌市中央区北5条西28丁目2番1号



地区IT副委員長
地区PR・ライオンズ情報委員

L 林下 英二

札幌時計台

中西印刷(株)
札幌市東区東雁来3条1丁目1番34号



地区会員・エクステンション副委員長

L 武部 孝彦

札幌わかば

(株)タケベ
江別市大麻西町26-9



ご本人のご希望により、お写真の掲載を見合わせております。

地区YE・ゾーン委員(3R2Z)

L 滝本 隆

札幌ライラック

滝本食品(株)
札幌市中央区北1条西17丁目1番地



地区環境保全副委員長

L 有田 勇

札幌大通

(株)有田組
札幌市豊平区月寒東1条17丁目5-48



地区YE・ゾーン委員(4R1Z)

L 藤本 和己

美唄

(有)たつみ
美唄市西1条南1丁目1-15



地区青少年副委員長

L 藤枝 正樹

札幌すすきの

(株)セリオむすめや
札幌市中央区南8条西2丁目5



地区YE・ゾーン委員(4R2Z)

L 渋谷 学

長沼

村さ来 なかぬま店
夕張郡長沼町銀座南1丁目6-1



地区YE・ゾーン委員(1R1Z)

L 河原 博之

札幌赤レンガ

マルケイ河原ボーリング(有)
札幌市白石区東札幌6条2丁目3-30



地区YE・ゾーン委員(5R1Z)

L 中島 康文

滝川

北星交通(株)
滝川市泉町150番地



地区YE・ゾーン委員(1R2Z)

L 宮本 松雄

札幌中央

(株)札幌後楽園ホテル
札幌市中央区大通西8丁目



地区YE・ゾーン委員(5R2Z)

L 川口 進

奈井江

空知郡奈井江町北町2区



地区YE・ゾーン委員(2R1Z)

L 斉藤 嘉昭

札幌エルム

(有)藤工房
札幌市中央区北2条東13丁目26番地



地区YE・ゾーン委員(5R3Z)

L 東 晴基

秩父別

東 商店
雨竜郡秩父別町4101



地区YE・ゾーン委員(2R2Z)

L 額村 重信

札幌パイオニア

(株)ホテル オークラ札幌
札幌市中央区南1条西5丁目9-1



地区YE・ゾーン委員(6R1Z)

L 政田 知一

江別グリーン

(株)T.M実業
江別市錦町13-1 TMビル



地区YE・ゾーン委員(3R1Z)

L 宮本 康紀

札幌ポプラ

(株)AHIRU
札幌市豊平区西岡4条9丁目1-25
及川ビル6F



ご本人のご希望により、お写真の掲載を見合わせております。

キャビネット副幹事

L 藤田 榮

札幌クラーク

(株)札幌中央清掃社
札幌市北区新川3条14丁目10番1号

地区YE・ゾーン委員(6R2Z)

L 高島 克文

千歳

(有)高島組土建
千歳市真々地4丁目2-4



キャビネット副幹事

L 舟渡 克光

札幌クラーク

(株)クレオトラベル
札幌市中央区南1条西2丁目11
丸井今井1条館9F



地区PR・ライオンズ情報委員

L 大和 久男

札幌時計台

札幌警備(株)
札幌市中央区北9条西19丁目35番地40



キャビネット副幹事

L 川合 則夫

札幌クラーク

(株)ブロック工房・(株)ブロック住建・ブロックエンタープライス
札幌市中央区南13条西8丁目1番25号
BLCKHILLS2F



地区PR・ライオンズ情報委員

L 野澤 強

札幌時計台

(株)ジェイティエス札幌
札幌市西区西野1条3丁目2番8号



キャビネット副幹事

L 米澤 明孝

札幌クラーク

(株)松江印刷
札幌市中央区北3条東7丁目344番地1



地区PR・ライオンズ情報委員

L 浮田 俊也

札幌時計台

(株)ソーホー
札幌市豊平区西岡3条11丁目5番10号



キャビネット副幹事

L 木戸 善幸

札幌東

(有)札幌ビジネスエージェンツ
札幌市中央区南4条東3丁目19番地
イハラビル



地区PR・ライオンズ情報委員

L 伊藤芳比呂

札幌時計台

(有)ワイズビジネス
札幌市東区伏古8条2丁目9番18号



キャビネット副幹事

L 藤井 則俊

札幌東

道央情報サービス協同組合
札幌市中央区南4条東3丁目19番地
イハラビル



キャビネット副事務局長

L 笹本 知

札幌クラーク

(株)北海道造園コンサルタント
札幌市中央区南3条西12丁目
札幌森ビル3F



キャビネット副会計

L 柏崎 昭朗

岩見沢中央

柏崎建設(株)
岩見沢市11条西1丁目2番地



キャビネット副幹事

L 糺田 好弘

札幌クラーク

(株)ジャスマックプラザホテル
札幌市中央区南7条西3丁目
ジャスマックプラザ2F



ご本人のご希望により、お写真の掲載を見合わせております。

ライオンズクラブ国際協会

2011

新春を寿ぎご挨拶申し上げます

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 33-A

1 R 1 Z

サッポロシニア

感謝の心、
熱意の奉仕

会長 L 佐藤 邦子
幹事 L 吉田 英則
会計 L 松田 純一
PR L 森 一男

札幌

出席無くして
例会なし

会長 L 高橋 茂
幹事 L 石井 國夫
会計 L 山根 春雄
PR L 後藤 茂夫

札幌コスミックシニア

人にやさしく、
地球にやさしく

会長 L 平川佳津代
幹事 L 石川 節子
会計 L 村野 祐子
PR L 瀧澤 秀子

札幌しらかば

相互の信頼・
友情を深める・
例会とアクトを!!

会長 L 原嶋 明信
幹事 L 中村 達也
会計 L 沖 秀一
PR L 岩野 克吉

札幌赤レンガ

強い絆と
夢ある奉仕

会長 L 長尾 晃
幹事 L 福井 宏幸
会計 L 若生 剛毅
PR L 三原 啓彰

札幌白石

たのしく参加して
みんなでウィサーブ

会長 L 平野 義廣
幹事 L 伊藤 孝
会計 L 浅沼 英樹
PR L 武田 豊司



札幌創成

熱き心で
広げよう 奉仕の輪

会長 L 前田 英一
幹事 L 塩原 秀雄
会計 L 坂尻 幸一
PR L 町田 直樹

1 R 2 Z

札幌清田

地域の
青少年健全育成に
ウィ・サーブ

会長 L 北村光一郎
幹事 L 笹出 和彦
会計 L 小間 敏美
PR L 花房 長男

札幌中央

笑顔で楽しく
奉仕活動

会長 L 橋本 高基
幹事 L 宮本 松雄
会計 L 正木 潤
PR L 畠中 秀幸

札幌中島

築け!!奉仕の輪

会長 L 矢部 泰三
幹事 L 小北 一徳
会計 L 米澤 公市
PR L 新屋 雅良

札幌オーロラ

楽しい例会・
思いやりの奉仕

会長 L 見上 弘明
幹事 L 川口 斎
会計 L 西川 和夫
PR L 酒井 渉

札幌あさひ

心のふれあいを
豊かに!

会長 L 高田 久宜
幹事 L 宮本 久雄
会計 L 村山 仁
PR L 坂田 広之

札幌フロンティア

「質実剛健」
力を会わせて
We Serve

会長 L 滝沢 俊行
幹事 L 上口 義雄
会計 L 三品 孝行
PR L 伊山実生男

札幌大通

友愛の輪を広げよう
We Serve

会長 L 只野 康夫
幹事 L 原田 和夫
会計 L 山田 正幸
PR L 安中 正美

札幌エルム

深めよう絆
高き望みに
ウィサーブ

会長 L 内山謙士郎
幹事 L 石田 誠
会計 L 杉浦 晃司
PR L 八木橋 享

札幌南

『奉仕の心』
いつまでも

会長 L 田中 義一
幹事 L 猪熊 輝夫
会計 L 石川 孝
PR L 片山 賢

札幌もいわ

満足度
感じながらの
例会、奉仕

会長 L 小屋 英明
幹事 L 島口 義弘
会計 L 佐藤 泰光
PR L 吉田三千代

札幌すすきの

We need action

会長 L 五十嵐啓能
幹事 L 北村 進
会計 L 川井 卓
PR L 和田 雅夫

定山溪

すばらしい仲間
重ねよう奉仕

会長 L 間山 瑞之
幹事 L 織田 久幸
会計 L 二宮 勝美
PR L 鹿野 好治

札幌北の杜

次世代につなげる
アクティビティ

会長 L 臼井 順一
幹事 L 本吉 定
会計 L 山崎 巖
PR L 伊藤 誠

札幌まるやま

絆を深め
友愛の心で
社会奉仕を！

会長 L 福本 雅之
幹事 L 赤松 幸一
会計 L 新田 廣司
PR L 河瀬 茂樹

札幌羊ヶ丘

いま始める、
ここから始める、
やさしい奉仕

会長 L 井上 定幸
幹事 L 照沼 司
会計 L 山崎 光彦
PR L 横井 篤子

札幌アカシヤ

友愛と奉仕の絆五十年
さらなるチャレンジ
明日(あした)に向けて

会長 L 高橋 俊市
幹事 L 川谷 厚司
会計 L 佐藤 有一
PR L 矢原 芳蔵

札幌グリーン

絆を大切に、
未来につながる奉仕

会長 L 堀束 恭弘
幹事 L 岡田 忠恭
会計 L 能中由美子
PR L 前田 伏樹

札幌クラーク

新たなACTを通じて
青少年の夢を育み
次世代を拓く

会長 L 左海富美雄
幹事 L 大金 頌明
会計 L 藤田 榮
PR L 米澤 明孝

札幌ノース

明るい未来は
奉仕の心で

会長 L 遠藤 英彦
幹事 L 金泉 征夫
会計 L 千枝 一美
PR L 中村 浩士

札幌時計台

未来を見つめ、
笑顔で築こう奉仕の輪

会長 L 池田 謙一
幹事 L 鈴久名 健
会計 L 出羽 吉博
PR L 杉沢 慎彦

札幌わかば

“あい”の有るクラブで
楽しいウィサーブ

会長 L 八幡 宏
幹事 L 遠藤 壮
会計 L 藤本 定則
PR L 美馬 剛

札幌パイオニア

今こそみんなの
ライオンズスピリットで
明日へ繋がる奉仕活動を

会長 L 美田 法賢
幹事 L 角田 昭平
会計 L 須藤 寿
PR L 高橋 和央

札幌ユートピア

絆を強め、
創意・工夫の
奉仕をめざそう

会長 L 伊藤 政信
幹事 L 原野 正広
会計 L 日野 伸昭
PR L 榊原 英俊

札幌ポプラ

札幌に奉仕の花を
咲かせよう！

会長 L 寺木 憲夫
幹事 L 佐藤 圭介
会計 L 中老田隆司
PR L 米澤 寿洋

札幌東

ACT 参加で
奉仕の絆

会長 L 藤原 守
幹事 L 清水 克也
会計 L 佐々木博一
PR L 辻岡 公夫

札幌リバティ

ありがとう30年！
会員融合・次代を再構築

会長 L 小山 國夫
幹事 L 羽生 功二
会計 L 澤出 高広
PR L 三浦 昌直

札幌かもがわ

信頼と希望をもって、
愛の奉仕を

会長 L 中根 敏得
幹事 L Sayyad 理江
会計 L 鈴木富美子
PR L 高橋 陽子

札幌スノー

いただき
頂上をめざして

会長 L 名越 茂
幹事 L 渡辺 寿則
会計 L 田中 譲
PR L 佐藤 正芳

札幌北斗

今できること
小さな輪から
大きな絆へ

会長 L 飯田 英人
幹事 L 吉田 忠彦
会計 L 宮野 裕史
PR L 坪川林勇介

札幌ライラック

次世代に
夢を継なごう
奉仕の輪

会長 L 山谷 勝義
幹事 L 福岡 勇
会計 L 佐々木忠則
PR L 柳田 浩道

札幌ティネ

今一度 相互理解を
強め 夢を持って
楽しい奉仕を!!

会長 L 鈴木 美幸
幹事 L 山本 真照
会計 L 成田 拓司
PR L 船木 雅紀

札幌すずらん

愛ある和の奉仕

会長 L 佐藤 博道
幹事 L 関 義孝
会計 L 石黒 諒
PR L 金子 均

札幌西

未来にはばたくライオンズ
今、再び夢と誇りと情熱を

会長 L 福田 弘
幹事 L 中山 憲子
会計 L 八木 彩樹
PR L 塩崎 康男

札幌はまなす

世の為、人の為、
真心こめた
アクティビティ

会長 L 松村 芳明
幹事 L 續 敏裕
会計 L 山崎 晴生
PR L 柳 和志



月形

楽しく実のある例会
笑顔で地域に奉仕

会長 L 上坂 隆一
幹事 L 福居 正憲
会計 L 亀倉 勝幸
PR L 笹木 英二

岩見沢

今こそ!!
変革・創造で
ウィサーブ

会長 L 久藤 弘行
幹事 L 津川 悟
会計 L 瓜生 昌己
PR L 小川 勝広

岩見沢中央

原点を見つめ
奉仕活動

会長 L 竹内 文英
幹事 L 植田 淳一
会計 L 鎌倉 信幸
PR L 工藤 豊

美唄

「豊かな心で
ウィサーブ」
～夢と希望をもって～

会長 L 松岡 達也
幹事 L 広瀬 勝儀
会計 L 山田 良雄
PR L 野村 敏行

岩見沢グリーン

愛ある奉仕で
咲かせるハーモニー

会長 L 蒲 正尚
幹事 L 道下 智義
会計 L 小倉 和彦
PR L 佐々木 克博

三笠

地域奉仕

会長 L 池下 且則
幹事 L 永井 創
会計 L 船本 統
PR L 若山 雄亮

由仁

奉仕の精神に、
邂逅ありき

会長 L 千葉 光弘
幹事 L 大谷 健治
会計 L 早坂 孝通
PR L 山田 博忠

夕張中央

地域に見合った
ウィサーブ

会長 L 菅原 一男
幹事 L 鳴海 重雄
会計 L 足立 頼史
PR L 多喜 雄基

岩見沢メープル

心ひとつで社会奉仕

会長 L 村上 浩
幹事 L 野尻 清
会計 L 野村登志夫
PR L 吉本 広

長沼

例会で
共に語り合おう
ライオンズの絆

会長 L 田中 正憲
幹事 L 高田 賢一
会計 L 谷 哲夫
PR L 山上八重子

南幌

友愛と奉仕の心で
夢を語ろう

会長 L 竹居田新次
幹事 L 堀米 光幸
会計 L 大谷 智志
PR L 加藤 修



江部乙

みんなの協力で
奉仕の輪

会長 L 岩上 秀雄
幹事 L 船奥 保
会計 L 窪之内美知代
PR L 井ノ浦市男

滝川

50年、地域を見つめ
心のウィサーブ

会長 L 芳賀美津男
幹事 L 小林 政志
会計 L 塚本 英樹
PR L 藤原 浩行

新十津川

今こそ奉仕の原点

会長 L 三枝 勉
幹事 L 西永 勝治
会計 L 高橋 征勝
PR L 加藤 勇三

芦別

明るい笑顔で、
真心奉仕

会長 L 本保 覚
幹事 L 末永 真一
会計 L 請川 勝也
PR L 東海林俊道

滝川中央

環境にやさしい奉仕を・
未来の地球のために

会長 L 岩村 征一
幹事 L 松本 敏之
会計 L 山下 克明
PR L 江向 雅見

赤平

仲間の輪
地域に貢献
ウィサーブ

会長 L 鈴木 高次
幹事 L 堀口 純男
会計 L 川合 功祐
PR L 菅原 健治

そらち

率先躬行

会長 L 玉村 潔
幹事 L 藤岡富士夫
会計 L 筒井 将好
PR L 高塚 紀子

砂川

先達の気概を胸に
We Serve

会長 L 其田 勝則
幹事 L 岡本 昌昭
会計 L 那須 淳市
PR L 広庭 里美

滝川グリーン

心と心をつないで
ウィサーブ

会長 L 井向 隆
幹事 L 南 博雅
会計 L 矢口 吉春
PR L 本間 廣志

奈井江

今こそウィサーブで、
地域に活力を

会長 L 森 繁雄
幹事 L 村上 清司
会計 L 杉本 修
PR L 佐藤 彦男

雨竜

皆で築こう
地域の未来

会長 L 藤村 俊夫
幹事 L 村本 幸二
会計 L 長澤 勤
PR L 沖田 浩一

深川

Let's have fun/
change our
Lions Heart

会長 L 松井 卓也
幹事 L 前村 秀夫
会計 L 一宮 克彦
PR L 佐藤 裕明

北竜

強い絆でウィサーブ

会長 L 浅野 進
幹事 L 竹内 範行
会計 L 金山 智徳
PR L 北清 昭義

沼田

真心の地域奉仕に
ウィサーブ

会長 L 山岸 博美
幹事 L 澤田 淳司
会計 L 大西 純一
PR L 上林 文雄

秩父別

地域に根ざした
友愛の心

会長 L 高村 広行
幹事 L 佐藤 一美
会計 L 瀬戸 宣夫
PR L 速見 章一



石狩

友和と愛で創る
ライオンズ

会長	L	毛利	健三
幹事	L	森田	哲也
会計	L	沖野	義章
PR	L	岸本	教範

江別

「ウィサーブ」
知恵と労力
惜しみなく！

会長	L	長浦	教郎
幹事	L	角江	信彦
会計	L	大桃	壽榮
PR	L	佐藤	策郎

江別グリーン

新たな価値観
創造から発展へ

会長	L	国谷	忠
幹事	L	土蔵	幸雄
会計	L	井原	久枝
PR	L	山田	きみ子

当別

感謝の心で
We Serve

会長	L	安藤	頼孝
幹事	L	安藤	英司
会計	L	山下	哲雄
PR	L	高橋	昭大

北広島

みんなで築こう
仲間の輪

会長	L	小林	征勝
幹事	L	石井	邦夫
会計	L	太田	正一
PR	L	畠山	勝

千歳

今、私達に出来る事を。
それは、真心と奉仕

会長	L	齊藤	元彦
幹事	L	山根	俊哉
会計	L	今井	和道
PR	L	村田	昭夫

千歳中央

未来へひき継ぐ
ウィ・サーブ

会長	L	登立	和紀
幹事	L	常川	聖夫
会計	L	望月	暎夫
PR	L	坂口	雄二

恵庭

実のある奉仕で
社会に貢献を

会長	L	野田	好一
幹事	L	寺下	裕己
会計	L	三浦	孝史
PR	L	竹本	昌弘



世界中から秀作をお届けします。

日本一安い入場料で、日本一ぜいたくな座席で

〒060-0809 札幌市北区北9条西3丁目 タカノビルB1 TEL011-758-0501

2 R 2 Z 札幌グリーンライオンズクラブ

在札41LC合同新年交礼会



在札41LC合同新年交礼会

札幌北の杜ライオンズクラブPR委員長 **L 伊藤 誠**



2011年1月4日(火) 午後5時より札幌パークホテルにおいて、ライオンズクラブ国際協会331-A地区の在札41クラブ合同による新年交礼会が開催されました。

今年度は、札幌北の杜ライオンズクラブが当番となって進行され、来賓の高橋はるみ北海道知事と上田文雄札幌市長にも年頭のご挨拶に続きガバナーとともに景気良く鏡開きが行われました。

L山口富雄ガバナーは挨拶の中で、時代に合った各クラブの再構築も進んでおり、331-A地区より会員自身が誇れるクラブ、希望に満ちた年になるように、頑張ってください！との発声で幕を開けました。

又、今回のホストクラブ(札幌エルム、札幌ポプラ、札幌時計台、美唄、小樽)のY E生(マレーシア3名、ペルー1名、ニュージーランド1名)を招いての楽しい交礼会となりました。





国際協会会長 シドル・スクラッグス氏歓迎午餐会スピーチ

2010年11月16日（火）12時より京王プラザホテルにおいて、「シドル・スクラッグスⅢ国際協会会長公式訪問並びに歓迎午餐会」が盛大に行われました。

331地区からは、331A地区ガバナー山口富雄、元国際理事杉本忠男、331複合地区ガバナー協議会議長古谷野環他14名のライオン諸氏が出席されました。

シドル・スクラッグスⅢ国際協会長のスピーチは、氏のテーマである「A Beacon of Hope」の意図を明快にかつ感銘を受ける語りで伝えてくれました。

以下そのスピーチを全文掲載させていただきます。

地区年次大会委員長 L高野 倫行
（札幌グリーンライオンスクラブ）

皆さん、私を歓迎する素敵なお言葉をありがとうございました。

不老理事、山浦理事、今までの各理事、そしてガバナーの皆さん今日お来しいただいたライオンズの皆さんに心から感謝を申し上げます。私たちにしてお二人の理事さんが十分に話していただきましたのでご理解下さっていると思います。

初めて日本に来たのは1962年に海軍の軍人として来ました。そのときから大きな感銘を受けた国でした。横須賀から厚木に入りました。来る度に美しくて大きい富士山のことを思い出します。飛行機で富士山の周りを回って、飛行機がひっくり返ると、富士山が下になり空が上に見えます。

日本については本を読んだり、海軍兵学校

で勉強してきましたが、私が一番感銘を受けたのは富士山の存在です。そして北海道から本州、九州、そして岩国を周りました。来る度に沢山の印象をもってあります。富士山や、その他のものが教えてくれたものは、その伝統や文化が奥深いものであるかを知りました。

そして桜の美しさは私たちとその友人と分かち合う笑顔で象徴することが出来ます。

つい先日、佐世保に行った際に、新しい言葉を学びました。「絆」という言葉です。それは二つが更に強い関係を作るという意味で学びました。

今日、私たちは同じ席についておりますが、私達は向き合って話し合う必要がある問題については「絆」が必要だと思います。皆さんの寛大な心が手を広げ、更に「絆」になることを願っています。皆さんと一緒に助けを必要としている人たちへ手をさしのべて行く「希望の光」と名付けました。

私が住んでおりますノースカロライナには世界一高い煉瓦造りの灯台があります。その灯台が意味する物は船乗りにとっては、その方向性を示すことだけではなく、その行き先が安全であるということの意味しております。灯台は船の方向を表しますが、その中にある光が意味するものは「約束」です。明日がもっと良くなるという「希望の約束」なのです。この灯台と私





Liberty (自由) Intelligence (知性) Our (我々の) Nation's (国の) Safety (安全)
自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

国際協会会長公式訪問

達の関係で理解が更に深まると思います。

私達は世界最大の奉仕団体の一員です。様々なプログラムを通してリードしていかなければならない立場にあります。1925年から多くの人をサポートして来ましたが、障害を持つている人たち、そして目の見えない人たちへの「光」であり続けたいと思います。そして多くのライオンたちが、この日本でも沢山の優しさを示してきました。様々な災害に対しても援助をしてきました。他の組織のパートナー達とも手を結んで視覚に障害をもって人々、そして貧困な人々へ国際的に援助が必要と思つてます。また環境問題についてもフォーカスを当てていきたいと思つております。それぞれの分野に専門家をあてて行きたいと思つています。

私達が灯台というものを示すとき皆さんは、その意味していることを十分に理解をしてくださっていると思つています。一人ひとりの中に「愛の光」があり、それをより多くの人に当てていくことが大事です。希望が無いと思つている人々に希望の光を与えていきましょう。彼らは光を求めています。一人ひとりの活動が彼らに希望を与えることが出来るのです。一人から一人へ、それは一対一を意味しますが一つのクラブの活動はより多くの人に希望を与えることが出来ることを意味します。私が思っていることを皆さんにも実行して戴きたいと思つています。

そのような奉仕活動がライオンズクラブのイメージが高まることを意味していると思つています。

ライオンの一人ひとりがそのように活動してまいりましょう。そのような活動で彼らを導くことが出来たとき、それは彼らに「希望の光」となるでしょう。この場で皆さんが様々な奉仕を行ってきたことにたいして私は感謝を申し上げます。それぞれの国で行つて来たことがまだあまり知られていないかもしれません。世界中のライオンが皆さんの奉仕活動に敬意を表していることを心にとめてください。

そして国際理事においては世界的に活躍されていることにたいして感謝を申し上げます。日本からは沢山のリーダーが出ていることにも感謝申し上げます。日本からも国際会長が出るがあると思つております。

私達は「絆」を持つて、ともに様々な奇跡を起こしていきたいと思つています。世界の人たちに「希望の光」を与え続けていきましょう。灯台からは明るい光が灯り続けています。そして何処からでも見えるように回り続けています。

ノースカロライナの灯台は7秒に一度灯りを発しています。7秒に一度の光は必要としている人と向き合っていると信じています。それはここ日本でも世界でもライオンの誇りとなっています。私はあなた達ライオンが仲間であると思ひ心強く思っています。常に一緒であることを思つていて下さい。どうもありがとうございました。

※11月16日、京王プラザホテル東京にてー
Cレコーダーで収録した音源から起稿





3342

第49回東洋・東南アジア・ライオンズ・(OSEAL)フォーラム

地区PR・ライオンズ情報委員長 L 山田 清司

2010年11月18～21日 台湾・高雄
フォーラム・テーマ「奉仕の力」

第49回 OSEAL フォーラムは11月18～21日、台湾第2の都市（人口 2,773,000人）高雄で開催された。日本ライオンズの登録者数は3,342人、開催国台湾は13,300人、総登録人数は20,058人となった。北海道（31複合）から133名、A地区からは66名の参加であった。筆者の属する時計台LCメンバー14名は直行便で千歳から台北へ、そして初体験の台湾高速鉄道（グリーン席？）で1時間15分、車窓に流れる風景を楽しみ台南市に到着。高雄のホテルは空室がなく開会式（19日）の前日に台南泊、翌当日午前中、台湾の古都（日本の京都）の遺跡、寺院を見学。近松門左衛門の浄瑠璃、国姓爺合戦の主人公、鄭成功を祭る開山王廟など17世紀以来の日本との深いつながりを知り感激しつつ、バスにて40分程で開会式会場の高雄アリーナに到着した。

開会式

高雄アリーナは15,000席を有するドーム型施設だ。開式前の入場口広場ではシドル・スクラッグス国際会長、エバハルト・ヴィルフスLCIF理事長はじめ、続々到着するVIPを歓迎する台湾正規軍儀仗兵による壮麗な歓迎行進が行われ、我々見るものを圧倒し



第49回 OSEAL フォーラム



た。また会場外のフード・フェスティバルでは、さまざまな店がテントを連ね、屋台天国・台湾の面目躍如といったところだ。さて会場に入るとすでに満席状態で、やっとの思いで席を確保しカメラ撮影の準備に入った。間もなく国際協会役員、各国の複合議長夫妻、地区ガバナー夫妻の入場、登壇が始まり、マグネット・リン フォーラム委員長より、フォーラム・テーマ「奉仕の力」について「私たちは日々奉仕の心を忘れずに更に多くの人々が私たちの活動に参加出来るように働きかけていきます。奉仕の力によって希望の光を灯し、より良い社会を実現させましょう。」との主旨の挨拶があり、ひき続きシド・スクリッグス国際会長からは、今やライオンズクラブ国際協会におけるOSEALの奉仕の力と協力は多大なものがあ、敬意と賛辞を惜しまない旨の話があった。



筆者は15年のライオン歴のなかでOSEALフォーラム参加は今回で6回目になる。大会期間中に組まれているセミナーのカリキュラムはライオンズにとって重要かつ有益なテーマ、項目が多いにも拘らず筆者を含め多くの参加者は毎回決まって開会式が始まって15分、30分で会場を後にする。勿論セミナーなどには参加した事がない。つまり多くの人がゴ



ルフや観光目的で参加していると言って過言ではないと思う。理由は色々あると思うセミナーは一般会員向けが少なく、殆どがガバナー以上の役員向けで言葉も通じないので参加しても意味がない。「雰囲気分かればそれで良いではないか」と言う論理だ。しかし今やOSEAL地域18カ国26万人の会員、2万人が参加するフォーラムである 本場にこのままで良いのであろうか考え直す必要があるとの意見が出たのは当然であろう。



北の咆哮

会員自由投稿

ベトナム見聞録

札幌ポプライオンズクラブ

瀧澤 嘉門

元331-A地区万バナー・331-A地区名誉顧問

ベトナムの首都で

政治、文化の中心地、
ベトナム社会主義共
和国ハノイ市に平成
22年(2010)11
月3日～7日の5日



間「ニトリ会」と言うことで、(株)ニトリ・ベ

トナム(ハノイ)工場の視察に参加しました。

メンバーは、同窓会幹事仲間(北海道学園

大同窓)で、似鳥昭雄(ニトリ社長)、名塩

良一郎(ナシオ会長)、小川真治(マキ商会社

長)、大越誠幸夫妻(元市議会議長)、片桐理

夫夫妻(カタギリコーポレーション社長)、関

寛夫妻(中道リース社長)、山崎晴嘉夫妻

(アトリエさつぽろ社長)、瀧澤嘉門夫妻(マル

ヨシ会長)の13名でした。ニトリ会の他「ナシ

オ会」(名塩良一郎)などもあり15年間位、年

1回海外、国内の旅を企画し親交を深めてい

ます。かつて14年前(平成8年)(株)ニトリが、

初の海外工場設立(インドネシア・メダン市)

に激励も兼ね、今回のメンバーなど30人位で視

察旅行に行ったことが思い出されます。あの時、

記念に植えたバナナの木はどうなっていること

かと聞くと「おいしく育ったが、メダン工場増

築のためなくなった」との事でした。

第1日目

11月3日(水)

ハノイ

快晴27℃

午前6時50分、新千歳空港2階全日空カウ
ンター前集合、午前7時50分ANAにて成田
へ。午前11時30分成田発、ベトナム・ハノイ
(ノイバイ国際空港)午後3時55分着(フライト
時間5時間40分)。ハノイは人口640万人、日
本との時差-2時間(日本が正午・ベトナムは
午前10時)ムツとする暑さと排気ガスの臭い
(オートバイ・スクーターが非常に多い)。

ハノイに到着すると、空港にニトリからの執
行役員の野嶽直樹さんと日本語ガイドのホンさ
ん(ハノイ大学日本語学科卒)の迎えを受
け、すぐに大型貸切バス(5日間とも同一バス)
で(株)ニトリハノイ工場に向かう(約40分位)。

ハノイ工場に到着、現地法人の松倉重仁社
長の出迎えを受け、

会議室にて「工場の概要」の説明を
受ける。土地5万
2千坪、建物2万
7千坪、主に食器
棚・ベッド・タン
スを製造している
という。従業員は
18歳から27歳まで
の若い女性のみ1
600名(月給8
000円)賃金が
非常に安いので家



(株)ニトリのハノイ工場 会議室にて「工場の概要」を聞く

具の原価が安い。製品は厳密で、現地には優
秀な日本人スタッフ8人が管理監督をしている。
安くて良い製品をモットー「おねだん以上ニト
リ」に徹し、まだまだ成長過程なのでしよう。
インドネシア・メダンの工場は現在どうなっ
ているかを聞くと(14年前、当時600人の女性
が月給6000円で働いていた)、今は130
0人(月給3倍の18000円)で家具を製
造しているとのこと。第3の工場の計画がある
かと聞くと(カンボジア・中国・タイ?)とに
かく、政権(政治)が安定している国が条件
という。世界一高い賃金の日本での製造販売
では価格が高く世界に通じないことを知る。
まずは、工場見学ということで全員ヘルメッ
トを被り、通訳器を耳に入れ、1時間位説明
を受ける。とにかく広い、みんな真剣に働いて
いる。完成した家具は2週間かけ(14日間)
船で日本に運ばれニトリの全国27店舗へ。この
ハノイ工場見学にはかつて道選出の衆議院議
員の横路孝弘さんと武部勤さんが来社したとの
こと。



ニトリ家具製造見学



熱心に説明を聞く。タンス製造

売上2861億円、資本金133億円、従業員6145人（2010年2月）創業から43年（昭和42年）日本最大の家具店、似鳥昭雄さんは卒業生7万有余の中で出世頭ということでしょう。午後6時30分本日の仕事終了、2交代で800人が夕食（食事付）という、全員食に向かう。我々13名も同じものを一緒に食べる。（温ソーメンみたいで、タイ麺、塩味、どんぶり一杯、おかわり自由、ご飯、野菜も有）。食事後そろそろホテルにと外に出ると真っ暗。この辺一帯、各国の工業団地とか「スズキ」など日本企業、韓国、台湾などが進出している。ベトナム語をひとつ覚えて帰ってください、シンチャオ（こんにちは）シンカムン（有難うございました）。ホテル到着後、温麺だけでは空腹という仲間で1階の日本食でベトナムのつまみで一杯（キリンビール有）、鰯を食べ、ハノイデーウーホテル泊。

第2日目

11月4日（木） ハロン湾 快晴26℃

ホテルで朝食、今日はクルーズ船で一泊するという。そのハロン湾まで片道3時間半。朝7時30分バスで出発。似鳥昭雄さんと合流（昨夜ハノイ着）途中、休憩、観光、お昼頃港に到着、すぐに乗船。これから24時間クルーズ船（パラダイス号）で島々を観光。海は波ひとつなく静かそのもの。ベトナム随一の景勝地と言われるハロン湾は水彩画のような眺め、海面に大小2200近くの奇岩がそびえて立ち、神

秘的なエメラルドグリーン水面を滑り、奇岩の間を抜けていく、世界遺産でもある。パラダイス号の1階、2階はホテルと同じ客室、3階が宴会場、レストラン、屋上はイベント空間（椅子・机・長椅子）そこから眺める幻想的な風景は最高でした。夜はその場所ですpring巻きづくり、皆で挑戦し試食しました。半分は我々日本人あとの半分は欧米人といったところでした。出港まもなく昼食、3階でシーフードランチ、ビール、ワインで乾杯。船はところどころで止まり小船で洞窟や水上生活者の村を訪ねる。似鳥さんの好意でモーターボート2台チャーター（40分位）、島々を猛スピードで観光、心地よい風や景色に



パラダイス号屋上にて生春巻き作り実演



神秘的なエメラルドグリーン奇岩の間を抜けて行く（世界遺産）



クルーズ船パラダイス号

感動する。森林が沢山あるのに鳥がいらない（カラス・鳩・雀など）一羽をみただけ。ガイドに聞くと、ベトナムは鳥を食べる文化があり、全部捕まえて食べてしまうと言う。また、中国大陸に繋がっているという数万年前に出来たという鍾乳洞、山の中腹から入り（1時間位）規模の大きさには驚く。日本のは超ミニといったところ、皆大いに疲れた様子。夜は日本から持ち込んだワインに焼酎、酒などで歓談。今日は中道リース社長の閑寛さんの64歳の誕生日、ハッピーバースディを歌い大いに飲み食べ大いに盛り上がりました。夜は碇を下ろして停泊、奇岩に囲まれ、クルーズ船パラダイス号に泊。



世界遺産の鍾乳洞の内部 とにかく広い



水上生活者の村



猛スピード 先に見えるのが人面岩

北の咆哮

会員自由投稿

第3日目

11月5日(金) ハノイ 快晴27℃

船内にて朝食、海の上ならではの至福のひとつ、のんびりと午前中船で過ごし、昼頃ハロン湾に到着。下船して、ハノイに向けて出発。また似鳥さんの好意でかつてプレーしたことのあるというゴルフ場のレストランで昼食。山の山頂にあるハウスからは眼下に素晴らしいコースが見える、鳥はいない。

昼食後、バスは「バッチャン村」に行くと言う。「ジッチャン」がいないで、バッチャンばかりの村なのか、あるいは「ジッチャン村」もあるのかと聞くと皆大笑い。ガイドのホンさん曰く「いえいえ、ベトナム語（バチャン）ですから。この村は800年の歴史（伝統工芸、ジッチャンの村はありません。「刺繍の村」とか、「民芸品の村」とか、「シルクの村」など全国に900位の専門村があるとのこと。狸小路のようなところで200メートル位陶芸品店ばかり。所々に食堂があったり、お寺があったり、2軒も見たら行くところありません。（同じものばかり）地元の人達でけっこう賑わっておりました。村の観光はもう結構ということで一路ハノイに向かう（40分位）。



バッチャン村陶芸品処狭しと

第4日目

11月6日(土) ハノイ 快晴27℃

夕食は「ベトナムを代表する料理」とのこと、ぐるりと堀をまわした豪華な別荘のような建物「センナムタン」にて、13名と松倉さん、野嶽さん、ガイドのホンさんの16名でワイワイ、ガヤガヤおいしいベトナム料理を楽しむ、愉快で楽しい一夜でした。ハノイデューホテル泊。

朝食後8時ホテル出発。ニンピンに観光という。山々がありその間に川が静止している大きい沼のような、水は綺麗、数箇所真つ暗な洞窟がありその中をボート（中島公園のボート似）で散策。ボート50隻くらいあるのか男女ペアで漕ぐ、片道30分位、最初は手で漕ぐが、疲れると後半は足で漕ぐ、変わったスタイルで苦笑。女性後半、民芸品売りに変化する。（日当200円）自然が豊富、景色もいい、しかしまったく鳥はいない。山の断崖に一頭の野生の白やぎを見た。その観光地の中華店



ニッピン川 洞窟数箇所あり 真つ暗



ニッピン川にて 片道30分

で昼食を、日本のビールアサヒがあった。野良犬、野良猫がいらない。どうしてか聞くと、みんな捕まえて食べてしまおうとか、牛肉、豚肉より高いという。

バスに乗り一路ハノイの中心街に向かう（1時間半位）。街に近づくにつれて、オートバイ、スクーターが街中にあふれ、信号機のあるところ、数百のバイク、スクーターがごったがえす、排気による悪臭、夫婦と子供2人の計4人乗りもある、2人3人乗りは普通（ヘルメット義務化にして死者減少とか）。免税店で買い物、その後何百年続いているという「水上人形劇鑑賞」人形と魚など、人間が幕の奥で操り言葉は分かりませんが、せんが水中、水上の技術と物語りは素晴らしいものでした。ベトナムの家は間口が一間か一間半、奥行



ハノイの平均的住宅 これで2軒分



ハノイにて人形劇鑑賞

きが長くなっているのがほとんどで、2階以上の家には屋上に水のタンクが乗っている（水圧が少なく2階3階は蛇口から水がでない、よってモーターで上のタンクに水を汲み上げそれを使うと言う）。ベトナム戦争が終わって今年で35周年という。ベトナムでは「ベトナム戦争」とは言わないで「アメリカ戦争」と言う。日本から見ると30年、40年間は遅れているように思う。しかし、仕事に対する努力、勤勉さ、1986年ドイモイを国家目標にした。ドイモイの「ドイ」は変わる、「モイ」は新しくという言葉で「新しく変わる」ということで特に経済を重視、経済発展の中、人々はエネルギーに生活している。夕食は「マンダリユ」ハノイで一番の高級



海鮮料理店なのでしょう。地元の上流家庭の方々では満員。今晚が最後（お別れパーティー）、刺身、鰯、肉、魚、えび、かに、何でもあり、超新鮮、生ものもOK。この4日間大いに食べ飲んだもので、その結果日本に帰ってから体重を計ったら1〜3 kg増えてしまったと言う声を聞きます。皆さん体重減に苦労の様子でした。私も2 kg増えて困っています。食事後ベトナムを代表する大型スーパーの見学をする。土曜日の午後8時、物凄い人、人、歩くこともままなりません（イトーヨーカ堂の大型店並み）1階・電器、雑貨、2階・食品スーパー、空には鳥が飛んでいませんでしたがスーパーの肉店には、鳩みたいな鳥（大小）が原型のまま（毛が抜かれ）売られていました。その後、帰国のためハノイ空港へ。

第5日目 11月7日(日) ハノイ 快晴27℃

ハノイ発0時5分VN954便で一路帰国の途へ、午前6時40分（フライト時間4時間30分）成田着、成田乗り継ぎ札幌お昼12時20分千歳で皆さんとお別れ、お疲れ様でした。ガイドさんが語るベトナムの近況報告ですが、ベトナム人社会は「強固な村社会」といわれ、長い中国支配の末、ベトナム938年に独立した。ベトナムは人口8579万人（九州を除いた日本の面積とほぼ同じ）約75%は山岳地帯で、多民族国家で人口の90%キン族が占め、残り10%は53の少数民族で構成されている。キン族

は主に平野部に、少数民族の多くは山地に住している。旧サイゴン・ホーチミンは人口1000万人で最大の商業都市。ベトナム人は勤勉で、手先が器用な国民と言われている。女性の美意識も高い。ベトナム戦争（全土で300万人死去）が1975年（昭和50年）終戦から35年経ったこと、ハノイ市は社会主義の教え、ホーチミン市は民主主義を言う人が多いとか。現在も徴兵制度があり父親の時代は4年間、私（ホン）の時は2年、今の若い人は1年という。国民の中。タバコを吸う人40%、吸わない人60%、平均寿命は72才、女性の方が長生きしている。その理由に男性は仕事で疲れ、ストレスがたまるから短命、女性は月1回の血液循環が身体にいいから長命という。ベトナムは儒教の国で55才定年後は働かない。親を働かせるのは恥だと、年長者は尊敬し優しい。ベトナムの歴史は数々の戦争にあったこと。ガソリンは1ℓ当り80円（全消費ガソリンの20%ベトナムで採れる）ガスは100%自給、食料自給率も100%と言う。ホンさんがボツリと言う、近い将来アジアの経済大国は、1位は中国、2位は韓国（ベトナムにどんどん工場を進出、大統領が経済人であること、仁川のハブ空港、家電のサムスンなど躍進）3位が日本だと私は思います。最後に若い男女のベトナム人が知っている日本の印象はと聞くと「富士山・おしん」だと言う。

この度、ニトリの皆さん、ガイドのホンさん、本当にお世話になりました。シンカムン。

YE委員会 だより

YE事業によせて

1R1Z地区YE・ゾーン委員
札幌赤レンガライオンズクラブ

河原 博之

今期初めてYE事業に参加しました。事業の独立性が高く、331キャビネットの枠を超える難しい事業だと認識しました。YE事業を主要アクトにされているクラブは別として、およそ3分の2のクラブ・会員にとっては、興味・認識のない事業ではないのでしょうか？そのため事業の運営・成否はごく一部の会員の努力のみで行われているのが現状と思われる。

YE生の送迎など立ち会いましたが、ホストファミリーとの別れを惜しむYE生の姿を見ると、北海道に来て楽し



お見送り 台湾生 Chi & Chang さん (2010年8月5日)

かったんだろう。いい体験ができたんだろう。ファミリーとも仲良く生活ができていたんだろう。うなと心にこみ上げるものがありました。

ただホストファミリーの固定化・金銭的な問題等々2500名を超えている会員の中で協力者が100名以下の事業となっている現実・ホストファミリーを募集しても間際まで決まらない現状では今後の事業のあり方に不安を覚えます。

意義があり参加してみると大変ではあるが、意外と楽しくやりがいを感じる事業だけに今後継続して行うには、各クラブに対しての周知・金銭面を合わせ取り組みなど徹底しなければならぬと思います。



夏期YE来日生お見送りを終えた新旧地区YE委員



夏期YE生お見送りの記念写真撮影担当

YE事業について

1R2Z地区YE・ゾーン委員
札幌中央ライオンズクラブ

宮本 松雄

私自身の知識、認識不足により、夏期は十分な活動とはならず残念で申し訳なく思っております。

YE事業が、単一クラブのアクティビティであるならば、各クラブでの認識があまりにも低すぎると感じました。

この事業についての議論や、予算の計上などを含め問題点は多々あるように思います。

毎年、関わった一部の人やメンバーが大変な苦勞をしている事を考えると、ライオンズクラブ国際協会として、もっと事業の啓蒙に努めていきたいと思います。

また、地区YE委員長、地区YE委員の任命については、候補者との事前の面談など一考が必要と考えます。

クラブ内でのYE事業に対する理解を深め、ホストファミリーに対する金銭的なものも含めた手厚い援助の確立も急務と考えます。

今後、今期YE事業として冬期・春期・

委員会報告

次年度夏期事業を予定しておりますが、以上の問題点の解決に取り組みながら、充分な活動ができるよう地区YE・ゾーン委員として努めたいと思っております。



複合・A地区合同YE委員会親睦会 (2010年11月7日)

冬期派遣・受入 オリエンテーションと 地区YE委員会について

4R1Z地区YE・ゾーン委員

藤本 和己

11月7日(日) 10時～14時に札幌すみれホテルにて、331複合地区2010-2011年度冬期YE派遣生オリエンテーションが開催され、出席者として派遣生3名、派遣体験者3名、派遣生ご家族・スポンサークラブ役員が5名、地区役員・YE委員会として9名で行われました。



冬期YE受入ホストファミリーのオリエンテーション

YE受入ホストファミリーオリエンテーションが開催され14名のホストファミリー・ホストライオンズクラブ役員が出席され、冒頭に331A地区ガバナーL山口富雄より、HFの受入は

始めに複合地区YE委員長L深川明俊より、YE事業は日本から始まり半世紀が経ち青少年育成の伝統的な柱の事業とされ、各LCの全面的なサポートが必要と挨拶されました。その後、LCとYE事業について、派遣生の心得、派遣生保護者の方々への説明がされ、最後に講師としてA地区YE委員長L Sayyad理江より、ワンポイント英会話を研修しました。引続き14時30分～冬期YE受入ホストファミリーオリエンテーションが開催され14名のホストファミリー・ホストライオンズクラブ役員が出席され、冒頭に331A地区ガバナーL山口富雄より、HFの受入は



冬期派遣生による体験発表



冬期派遣生による体験発表

青少年育成の架け橋となっている事へのHFに謝辞を戴き、海外派遣生は国旗に敬意をもっている事とあまり華美にならない事へのご指摘を頂き、17時迄オリエンテーションが行われ、閉会となりました。

その後、331複合地区YE委員会と331A地区Y

E・ゾーン委員との懇親会が開催されました。委員会よりHFの受け入れに苦労されている事、委員会内での打ち合わせ不足などが出され、今後①YE生受け入れの為にクラブHF向けPRビデオの作成、②YE事業維持発展のための基金の創設、の必要を委員総意として上提案を提言、意義ある地区YE委員会(懇親会)を終える事が出来ました。

私としても、各クラブのYEに対してのウェイトの置き方、意識の違いが感じ取られ、地区YE委員長だけが孤軍奮闘されているのではと心配を持ちました。

委員会報告



冬期Y E来日生への協力アクティビティを終えて

OWLエルシー会 (2008年度在札幹事OB会会長) **L 大越 高**
(札幌ポブラLC)

OWLエルシー会は、08年～09年在札幹事OBがせっかく1年間幹事として各クラブの実績等意見交換をしてきた仲間同士、親睦会を創りませんかの声が上がり結成した親睦団体です。

2～3ヶ月に1回程度親睦会を開催してきましたが、「このまま親睦だけではなく、余り肩に力が入らないアクティビティを！」との提案があり、いろいろなアクティビティを出し合い決定したのが、冬期Y E来日生のホストファミリーに少し楽しめていただけた

なアクティビティをということ、新年交礼会の日、冬期Y E来日生と楽しく一緒に過ごす企画を立てました。

1月4日(火) 午前11時に札幌パークホテルロビーに集合。来日Y E生は、ニュージーランドからTom FLETCHER (男)、ペルーからDannah Michelle LOPEZ (女)、マレーシアからはTEE HUI YI (女)、LAU KIT MING (男)、KUAN HUI EN (女) の5名。自己紹介の後、バスで食事会場まで移動。会って間もないバスの中では打ち解けるには



いまひとつでしたが、OB会の大倉さんやL・SAYYAD理江の英語力で何とかコミュニケーションが取れました。食事は、Y E生が各自好きなものを注文してもらい、すし・そば・ロースカツ等上手な箸使いで料理を楽しみ、少し心と心のふれあいができた感じがしました。

次は、月寒体育館スケートリンクへ。少し食事に時間がかかり、到着が予定より遅れ、整氷作業時間とも重なり短い時間となりましたが、OWLエルシー会のメンバーとスケートを一緒に滑り、楽しい時を過ごすことができましたと思います。私は、スケートの指導をする予定でしたが、上手く滑ることができず(スケート靴と年のせい!) 大失態でしたが、Y E生の笑顔がとても嬉しく感じました。

新年交礼会に向けて女性Y E生3名は振り袖、男性Y E生2名は紋付羽織袴を着付けてもらい、新年交礼会へ出席。マレーシアからの男性Y E生は初めての着物で着付けがきつかった様で少し苦しがっていましたが、L山口富雄ガバナーより壇上にて記念品贈呈のときには、Y E生5名とも素晴らしい笑顔になっていました。

ほんのひと時でしたが、北海道の素晴らしい所を思い出してもらえると嬉しく思います。今後機会があればこのようなアクティビティを行いたいと考えています。

ご協力をいただきましたOWLエルシー会OB幹事の皆さま、ありがとうございました。

委員会報告



「ホームページ作成セミナー」報告及び半期を振り返って

地区IT委員会委員長 L 村太 悦郎

今期、地区IT委員会として、山口ガバナーの今期方針の重要課題である「ペーパーレス化」「ホームページの開設」に期首から挑戦してまいりました。

ペーパーレス化については、期首において、E-mailアドレスがキャビネットに未登録のクラブが6クラブありました。現時点においては2クラブが登録され、一歩前進しております。

ホームページは、期首において、未開設クラブが42クラブもありました。

自前のホームページ開設には、制作・メンテナンス費等で30万円程の経費がかかり、昨今の諸事情を考えると、新たな開設にはそれなりの時間が必要と思われます。また、自前の新開設が無理なら、キャビネット・ホームページに1〜2ページの掲載をいうことで呼び掛けをしましたが、その反応も思いのほか弱かったと思います。

その後、ライオン誌から「LionNet e Clubhouse」という大変な優れたWebサイトの存在を知りました。このWebサイトは、各クラブがおのほのホームページを簡単に作成、管理できます。勿論、掲載は無料です。あまり知られていないこともあり、このWebサイトには日本のクラブは数クラブしか登録

されていません。この「e-Clubhouse」のツールを使って、掲載することは、世界205カ国のライオン諸氏と交流することができ大変意義のあるWebサイトです。

2010年10月4日、未開設42クラブに「e-Clubhouse」でのクラブホームページ作成セミナー開催のご案内を差し上げたところ、30クラブの参加申込みをいただきました。

11月1日のセミナー当日、ご参加いただいたクラブは「e-Clubhouse」にアカウント申請され、全クラブが登録とともに、ユーザー名、パスワードが無事に返信されました。

11月29日の、ホームページ作成セミナーではキャビネット幹事L富本荘一よりご挨拶をいただき、13クラブ、20名の参加者で開催し、11月30日にはキャビネット会計L洞内 俊の挨拶で、15クラブ、27名の参加者で開催致しました。講師には現在キャビネットのホームページの更新・メンテナンスを行っておられる札幌フロンティアLC・L上口義雄にお願いしました。参加したライオン諸氏、事務局



L 洞内 俊



L 富本荘一

員の皆様がホームページ作成に挑む姿は真剣そのものでした。また、参加者同士がお互いに教え合い、新たな絆が生まれのではないかと思います。

2日間にわたり、総計28クラブ47名の参加者の皆様、ご多用の仲、大変ご苦勞様でした。心からお礼申し上げます。

尚、このWebサイトはキャビネットのホームページからリンクされ、今後クラブ会員増強に大いに役立つサイトなと思います。今後広く会員増強を図るには、更にIT化を推し進め、数多くのライオン諸氏との交流を図り、我々自身の知性と教養を磨き、相互の絆を確固たるものにするこそ重要だと思います。そしてそのことが「奉仕を社会に還元できる喜び」を知っていただく契機になれば幸いです。

そのためにもクラブが取り組んでいるアクティビティの最新情報を会員の皆様と地域に発信することが最優先事項であり、その積み重ねが会員増強の一助になると確信しております。

キャビネット役員、事務局員の皆様、セミナーへのご理解とご協力、誠にありがとうございます。今後とも、IT委員会は更なるIT化を進め行くことに邁進していきます。皆様には、ご協力のほどよろしくお願い致します。



L 村太悦郎



L 上口義雄

委員会報告



大いに勉強になった初会合

331複合地区ライオンズクエスト副委員長 L 森 一男

331複合地区ライオンズクエスト委員会の初会合と勉強会が、12月6日帯広で開催されました。A、B、C地区の今後の取り組みの報告があった後、市立西陵中で授業参観をしました。帯広は、道内で最もライフスキル教育が進んでおり、大いに収穫がありました。

出席したのは、複合委員長のL井ノ浦義明(B地区ガバナー)、A地区からは私と地区委員長のL菊田昭文、B、C地区の複合副委員長、地区委員長ら計8人。昼過ぎから、3地区の意見交換会が開かれ、菊田委員長が2011年1月のワークショップ(WS)、フォローアップ・ワークショップ(FWS)の日程を説明、私からはこの4年間のWSの参加者は11回で283人、FWSは4回で71人と報告しました。

この後、西陵中へ行き、1年2組の授業参観。担当したのは、千葉孝司教諭。十勝ライフスキル教育研究会の代表で「いじめを許さない教師の会」事務局長。スキル教育の北海道の第一人者で、5児の父親でもあります。

授業のテーマは、ライフスキル教育のプログラムにある「激しい感情を鎮める方法」。まず気持ちを静めるために、2・3回深呼吸をし、ゆっくりと10まで数える。前向きな考え方をす

る事を教え、32人の生徒が6班に分かれて話し合いました。生徒は、生き生きと話し、教室内に明るい声がみぎりました。

授業参観後、小幡剛校長、千葉教諭と懇談しました。今年度から道徳の時間で年間5回、ライフスキル教育をしており、生徒も新しい授業スタイルを歓迎。学級生活の満足度も70%と、全国平均の35%を大きく上回っています。

千葉教諭は「大人の役割は、子供に幸福そのものを与えるのではなく、幸福に生きられる方法を伝授する事です」と、力説していました。

この後、第5中に行き、スキル教育の担当教諭2人と懇談。同校は千葉教諭が、2010年春まで在籍、スキル教育のレールを敷きました。今年度は、1年生から3年生まで、総合学習で10時間、道徳で5時間の計15時間を授業に取り入れています。

今回の勉強会で、A地区としては、WSを受講した先生を対象にライフスキル教育を授業に取り入れているかなどのアンケート調査とライフスキル研究会の立ち上げの必要性を痛感しました。



西陵中の授業参観風景

Ｌ長澤に国際会長感謝状

当クラブの結成12周年記念例会が、11月16日に狸小路2丁目のサッポロビール・ライオンで開かれました。

交流している社会福祉法人「北広島リハビリセンター」など3施設の代表者、洞爺シニア農園の協力農家である吉本康朗さんご夫妻、渡辺修・第2副地区ガバナー、スポンサークラブの深川LC、子クラブの札幌コスミックシニアLCのメンバーら53人が出席しました。開会ゴングの後、L合田薫の入会式が行われました。印象深いセレモニーにしようと、会場のライトを消し、L合田がローソクを持って、5つのテーブル上のローソクに次々に点火しました。最年長のL長澤大七が、「ライ

オンズの光」を力強く朗読。感激一杯のL合田に、佐藤邦子会長がライオンズバッジを胸に付けました。

佐藤会長は「12と言う数字には、重みがあります。午前、午後は12時間で、1年は12か月、干支も12です。記憶に残る記念例会にします」と、挨拶しました。

杉本忠夫・元国際理事のご配慮で、L長澤に国際会長の感謝状が贈られました。

L長澤は2003年、当クラブの結成5周年の時、実行委員会のフォーラム部長として、全国のシニアLCに呼びかけ、第1回のシニアフォーラムを開催、20クラブ、200人が参加、大成功を収めました。その後、鹿児島、

横浜、神戸で開かれ、2011年5月に第5回フォーラムが、シニアLCの発祥の地・筑西市で開かれます。

2004年には、全国シニアLCの横のネットワークを構築するため、日本シニアLC連絡協議会を結成、現在30クラブが加入しております。L長澤は、協議会の初代代表幹事も勤めました。

以上の功績が認められ、国際会長のアワードになりました。L渡辺が、授賞の理由を詳しく話し、感謝状と国際会長のラベルピンを贈りました。L長澤は「感激です。メンバーのおかげです」と、お礼の言葉を述べました。ラベルピンは、佐藤会長と小生も頂きました。各テーブルでは、談笑の輪が広がり、出席者に記念例会では初めての紅白のまんじゅうをプレゼント。ぬくもりのある記念例会は、ライオンズ・ローア三声でめでたくお開きになりました。



結成12周年記念例会



結成12周年記念例会で祝辞を述べる
渡辺第2副地区ガバナー



渡辺第2副地区ガバナーから
ラベルピンを付けてもらうL長澤



ローソクをかざして入場するL合田

「CN16周年・クリスマス家族例会」：サプライズ!!

注目の斎藤佑樹投手が札幌ドームで入団会見を行った12月9日15時、当札幌あさひライオンズクラブの面々は忙しく動き回っていた。もちろん、斎藤投手とは全く関係ない。18時から始まる「クリスマス家族例会」の用意、最後のチェックである。

今回、クリスマス委員長を仰せつかった私は「何か」をやりたいかった。1ヶ月前から準備を進め、会長始め幹事、会計の三役にも無謀なお願いもした…。

通常の例会は急ぎ足で進め(苦笑)、余裕を作って(笑)クリスマス例会への突入。ジングルの音楽と共にサンタとトナカイが出てきて、参加されたお子さんたちにプレゼントを配

り出す。クリスマスらしい光景である…。

しかし、「We Serve」の発声と共に様子が変わってきた。会食と同時にゲストとしてお越しいただいたメーキャップアーティスト(佐藤ゆうき氏)が壇上に上がり、実演をするという演出。「初めてです」と言ったアーティスト氏が手掛けたのは三役の一人村山会計。そう、男性のメーキャップです。最初は失笑…でしたが、メーキャップが進むごとに感嘆に変わりました。LL達は釘付けになっています。その間に別室でメイクを始めている面々…?

キレイになったL村山が一旦、別室に移り、そして5分。「無謀なお願い!」。化粧をし、着物を纏った高田会長始め、宮本幹事、村山

会計、三役による日本舞踊…らしきもの。会場は大いに沸いた。続いて登場したのが、「あさひのピンクレディー」こと私&L越崎&L前田。本人たちを彷彿させる(?)ミニスカート姿で「サウスボーイ」を踊る。会場からは大きな拍手。6年前、LLが創部した「あさひ芸能部」健在なり!!

まあ、それは置いて、3人が踊り終わった後のサプライズ!我々にピンクレディーの振り付けを指導してくれた先生、実はL越崎の婚約者だったのです。今回のクリスマス例会に「何か」をやりたいかった私…。三役の舞が花をそえた婚約発表でした。大成功!!



皆んなで拍手、皆んなで応援、知的障がい者の方と心ひとつ

当もいわLクラブの継続アクティビティの

一つであります、知的障がい者の皆様との

「もいわLC杯ボウリング大会」は11月5日、第7回目を数えパワフルに開催されました。

参加人数は毎回200名を超え、L梅田大会実行委員長のもと皆さんとの再会を喜びながら、混合4名1チームとなり、みごとなスポーツマンシップでスタートしました。

会場はガッツポーズとピンの割れるラッキー音の競演で、メンバーはギックリ腰もいわず、ひるがえるネクタイもなんのその、お腹に入れたり、はずしたり：ハイスコアをねら

いました。

又山口ガバナーもみごとなフォームで参加されました。

毎年楽しみにされている市内知的障がい者の方の24施設の皆さんと共に、当クラブが楽しく交流、サポートしながらの「ボウリング大会」は、人気がある大切なアクティビティになっております。

又、札幌市知的障がい者福祉協会会長の芝木様より心あたたまる感謝状を頂きました。

競技終了後、グループごとの美味しい昼食会をさみ団らんの中、個人と団体戦の表彰



式に一段と拍手が沸き、お互いをたたえ合いながら式を終えました。来年の元気で再会を楽しみにし、笑顔で一連のアクティビティを修了しました。

札幌もいわライオンズクラブは、これからも全員で心のこもったライオンズムの原点を見つめ、活動し、当小屋会長のスローガン「満足度 感じながら例会 奉仕」を実現していきます。

第29回札幌市長旗争奪少年少女柔道交歓大会

去る11月23日（火・祝日）北海道総合体育センター武道館（きたえーる）に於いて札幌柔道連盟と当クラブ主催による上記大会が開催されました。

当クラブは第19回大会から後援となり第28回から主催者として大会運営に携わってまいりました。参加選手332名を得て（小学校3年生～中学3年生の男女）小学生は団体・個人戦、中学生は個人戦に別れて9時30分～16時30分まで熱戦を繰り広げてくれました。当日は札幌すすきのLC会長L五十嵐啓能



開会式



の主催者挨拶、札幌市観光文化局長 梶原隆氏、ライオンズクラブ国際協会331-A地区キャビネット事務局長L前川 忠男の来賓挨拶を頂き、キャビネット会計L洞内 俊、第2R第1Zゾーン・チェアパーソンL能登昭夫、第2R第1Z地区YE・ゾーン委員L斉藤嘉昭にご列席をいただきました。

年々参加者も増え、大会役員59名、競技役員91名と大きな大会に育ってきていると思います。皆様のご協力のおかげで大会は順調に進行し、何より子供たちの柔道にかける熱意に応援している私

たちも試合ごとに大きな拍手を送っていました。

毎年クラブのメインとなるアクティビティーとして少年少女柔道交歓大会を主催し参加した子供たちが心身共に鍛えられ良き柔道家、指導者となって次の世代へと受け継いでいくと欲しいと願います。





ロボットセミナーについて

クラークライオンズクラブ参加したのは昨年の当クラブCN35周年の記念アクティビティとして北海道での最初のロボットセミナーに参加した事が始まりである。

このセミナーは2000年より、第一回目を公開講座としてスタートし、2009年度にロボットセミナー実行委員会が10周年を迎えるにあたり全国展開を目標に、対象地域を広島、福岡、札幌の3地域でセミナー開催の企画を当クラブの35周年記念アクティビティとしてこのセミナーを開催する芝浦工大のOBの中に当クラブ会員がいた事により話が進み、昨年の札幌開催より参加することになりました。

今回は10月16日午前10時から場所は北海道



工業高校の教室をお借りして開催し最初に地区ガバナリーのL山口富雄、芝浦工大学校友会北海道支部長、本間博昭様、当クラブL左海富美雄が挨拶があり10時15分より芝浦工大教授の村川雄介様から子ども達へ「ロボットとは」何?をテーマに講演及び今回制作する標準ロボット(ボクサー・スパイダー・タスカー)など数種類ある中からボクサーを教材として戦うロボットの制作を学び10時50分から17時まで総勢下は小学校1年生から上は中学2年生まで40名の子供達がロボット制作に取り組みました。ロボットそのものの基本構造は簡単ですがいざこれを作ると大人顔負けのマイ工具を持ってくる子度達もあり、周囲の大人達の方が制作のテクニック、細かい部品と部品の結合など

真剣に取り組む様子が伺われました。

2日目は制作ロボットコンテスト、が行われ午前中はデザインコンテスト、午後からは子供達が楽しみにしているロボット同士の対戦が行われ歓声の音があちこちに聞かれました。

今も昔も自分のおもちゃ、今回はロボットですが対戦する楽しみはベーゴマ・パッチ・テレビゲームと時代は変わっても、対戦に一喜一憂するのは変わりません。

最後にロボット対戦コンテストで優勝した女の子の感想作文です。

参加された40名の中からわれわれが子供時代あこがれた鉄腕アトムを作るロボット博士が出てくるといいですね。

「小学生ロボットセミナー」に参加して

札幌市立明国小学校4年2組 濱邊 春香

札幌工業高校でロボットセミナーがあったよ、おとうさんにおしえてもらい参加しました。どんなことをするのかワクワクしながら、芝浦工業大学の先生にロボットについて色々な話を聞きました。その後で大学の先生やようこのお兄さん方に一つ組み立てをしていただきました。家に帰ってから飾りつけをしました。私は力エルののかたちにしたのですが、途中でかわつてしまいました。競技会では4回勝ち、決勝戦でも頑張り優勝することが出来ました。全国大会にいけるよと聞きました。さいごになりましたが、大学の先生札幌クラークライオンズクラブのおじさん方色々ありがとうございました。





PR情報委員長 L 杉沢 慎彦

キッズ空手大会開催

平成22年11月7日（日）、真駒内セキスイハイムアイスアリーナ附属体育館において、当クラブの青少年育成委員会（委員長・浮田俊也）担当のアクティビティ「キッズ空手大会」が開催されました。

本大会は、当クラブが主催し、札幌市、札幌市教育委員会の後援、そして国際空手道連盟極真会館北海道本部の協力を得ての企画でしたが、準備してみると反響が大きく普段なかなか大会に出られない幼稚園から小学6年生までのお子様男女合わせて86名もエントリー。子供の応援に駆けつけたお父さんお母さん、空手の関係者も含めると、会場は200人を超える人で埋まり、開会前は、まるで運動会の雰囲気。来賓として、キャビネット側から、331-A地区ガバナール山口富雄、キャビネット幹事・富本荘一、キャビネット会計・洞内俊、さらにゾーンチェアパーソン（2R2Z）・L坂地俊信がご出席されました。試合は、学年別の個人戦でしたが、キッズ選手たちは皆真剣になって頑張りました。お父さんお母さんの応援にも熱が入り、時には引き分け延長が入るなどの激戦が展開され、会場は熱気いっぱい。負けたキッズ選手の中には、蹴られて痛いのか、負けてくやしいのか涙を浮かべ歯を食いしばっている姿が印象的でした。

大会を企画してみて、空手の世界は、日本古来の武道として、礼節を重んじ、心と体を鍛えるという大切なものを持っていると実感させられました。青少年の心と体を健やかに育てるということは、武道の精神でもあり、まさにライオンズ精神とも通ずるものがあります。この大会を企画・実施したわれわれライオンズのメンバーにとっても大変勉強になりました。

なお、当日、この大会にあわせ、薬害視聴力・保健委員会（委員長・L畠山英樹）が、北海道赤十字血液センターのご協力のもと献血アクティビティに参加者呼びかけ、20名の方々の献血が実施されました。



ススキノの女性対象の「薬物乱用防止教室」

平成22年11月24日（水）午後5時からの1時間、札幌エクセルホテル東急において、当クラブ主催の「薬物乱用防止教室」が開催されました。

この教室は、ススキノの飲食関係で働く女性を対象に、社団法人すすきの観光協会、クリーン薄野推進協議会の後援を得ての企画でしたが、開始15分前には10人程度しか集まらず、どれだけの人が集まるのか開始までドキドキでした。午後5時を少し過ぎるころ続々とススキノのおねえさんたちが集まりだし、結果として58人が集まり会場がいっぱいになりました。

キャビネット側から、331-A地区ガバナール山口富雄、キャビネット幹事・富本荘一、キャビネット会計・洞内俊、キャビネット事務局長・前川忠男、ゾーンチェアパーソン（2R2Z）・L坂地俊信が来賓としてご出席頂き、いよいよ教室の開始。薬物乱用の恐ろしさをドラマ仕立てにした迫力あるビデオを上映し、その後、当クラブ講師のL鈴木名健、札幌方面中央警察署の渡邊敏弘警部より講話があり、参加者の皆様は真剣に聴き入っていました。

参加した女性からは「とても勉強になった。薬物乱用の怖さがよくわかった。」「ビデオに出ていた女性の迫力にビックリ。違法薬物に手を出すと脳が冒され大変なことになるということがわかりました。とてもいい企画でした。」などの感想を寄せられました。

ススキノの女性を対象にしたこの企画、「薬物乱用はダメ、絶対!」を浸透させる上で予想以上の反響を得ることができ、当クラブとしてはとても良かったと安堵しております。





植樹で札幌市より感謝状



当クラブは10月23日（土）札幌市北区の茨戸川緑地にて恒例の植樹アクトを行いました。
当日は好天に恵まれ、会員のお孫さんを含めて16名が参加、約2時間、心地よい汗を流しながら、200本を植えました。
このアクトは平成14年から毎年実施しており、植樹本数はのべ1400本に達します。
このことが評価され、11月17日の例会にて、札幌市環境局みどりの推進部長鈴木波男様より感謝状の贈呈を受けました。
札幌市によりますと、当地は緑化を進めゆくゆくは青少年のためのスポーツ公園を造ることです。この素晴らしい計画を実現させるために、来年度以降もこのアクトを継続する方針です。

札幌白石ライオンズクラブ

会長スローガン

たのしく参加して みんなでウィサーブ

会長 平野 義 廣
会計 浅沼 英 樹

幹事 伊藤 孝 司
PR委員長 武田 豊

事務局／〒003-0029 札幌市白石区平和通2丁目北3-55
☎011-865-7551 FAX011-865-7553
E-mail : sslc@triton.ocn.ne.jp



1 R 1 Z 札幌白石ライオンズクラブ

2010年―2011年度、最初の薬物乱用防止教室が南美唄中学校で

薬物乱用防止教室は美唄ライオンズクラブでの重点活動の一つ。2010年～2011年度の最初の教室が、11月8日、南美唄中学校〈山下陽一校長生徒数60人〉で行われた。対象は3年生17名、2校時9時40分から10時30分までの保健体育の時間である。美唄ライオンズクラブのメンバーは薬害防止センターから認定された講師を中心に、PR委員長も含め9人が、9時過ぎに学校を訪問、校長室で山下校長と、ライオンズ活動などについて懇談。

9時30分、1時間目終了のチャイムがなると同時に理科室に移動、黒板にポスターを貼

り、山田会計が、DVDの備え付けと、ビデオ装置に接続、映像の映り具合をチェックする。やがて、保健体育の引地教諭に伴われて、紺色のジャージ服の生徒が入り、4つの机に姿勢よく座り、引地教諭から簡単に今日の保健体育の授業は、麻薬の学習であること、注意事項などの話をする。



講師 L 古関熱弁！



南美唄中学校にて
L 松岡会長、開催の挨拶



真剣に受講する南美唄中学校3年生



最後に美唄警察の方から薬物の怖さを講義！

分まで「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ」のDVDを鑑賞した。17人の生徒は真剣に視聴。殆どが、身体も動かさないで熱心に見ていた、手を頭にあげたり、肩を上げ下げする生徒が、2・3人だけと、この学校の生徒指導が行き届いているのか、内容によく関心を持っているのか、とにかく熱心に見てくれた。

視聴の後、ゴールド資格の専任講師である古関ライオンが生徒の前に立ち、自己紹介の後、「麻薬を飲んだらどうなりますか？。絶対にもとの体、もとの脳にはなりません。普通の病気と違います、そして親を騙したり盗みをするようになります」と話し前頭葉、側頭葉など脳の働きの話から、将来の夢や希望が失われ、時には死に至ると話し、「真面目に一生懸命勉強して立派な美唄を皆さんの力で作って欲しい」と結んだ。

今回は学校からの連絡で、美唄警察署生活安全課塩谷仁志係長も出席、最後に生徒に対し、警察手帳を見たことがありますか、と生徒に語りかけ、自らの警察手帳を生徒に回覧「美唄でも薬物乱用をして検挙した人が3人います。薬を飲むと幻覚を生じたり、周りの人に大変迷惑をかけ、自分も駄目になります。あなたは、夜歩いたり、行っていないといわれたところへは行かないようにしよう、そんなところで誘われます。」と話し、私が最後を宣言して終った。

今後、この行事に美唄警察署と連携をとることとなった。

第25回江別市民グリーンボール大会

「グリーンボール」の命名は芝生の上でゲームを楽しむスポーツと云う事で名付けたそうです。グリーンボールは江別が発祥で昭和61年に江別市教育委員会三好社会教育主事がゴルフ・ゲートボールとペタンク（ボールを投げ、目標に近づく競技）の要素を組合せ考案した江別独自のファミリースポーツで、少年層から高齢者迄老若男女問わず、小学生以上であればだれでも参加できますと聞きました。

江別ライオンズクラブでは、会長より今年の目標として市民と一緒に出来る行事を考えようとの提案があり、教育委員会・スポーツ

財団を訪問、そのなかでグリーンボールが江別発祥であり、最近ではパークゴルフ等に押されさらにスポンサーもつかず、予算の関係で賞品等も少なくなり、多い時で170人以上の大会参加も昨年は36人と年々減少して来ているのが現状と聞き、江別発祥であるグリーンボールをこれ以上衰退させることは出来ない『どげんかせんといかん』の気持ちで25回目の今年特別協賛として江別ライオンズクラブがお手伝いすることにしたわけです。

ライオンズクラブとして何が出来るかと協議した結果、少しでも参加した人たちが喜びこれをきっかけに来年、再来年と参加者が多くなり江別が活気のある市になればと思う思い協賛することにしました。

今年は最初でもあり、主催者と相談し、優

勝者にトロフィー、準優勝者に盾を、そして特別賞としてラッキー賞、ホールインワン賞、ニヤピン賞、参加賞等を用意、少しでも多くの参加者に賞品が当たるようにしました。

今年は、最高年齢者が90歳、最少年齢者が七歳と男女47人の市民が参加され、22mも距離があるホールでホールインワンも出、さらに同スコアでプレーオフ迄行われる等、白熱したプレーが続き、手に持てない程の賞品を受取り「ありがとうございました」とニコニコした笑顔で言われた時、協賛して手伝うことが出来た喜びを心から感じ、今年は競技に参加したメンバーが3人でしたが、来年は練習して多くのメンバーが出場することを全員で誓って解散した一日でした。

最後に表彰式でお手伝いをしていただきました長浦会長・岸第一副会長、そして朝早くから準備のため集まってくれたメンバーの皆さん、本当に有難うございました。



チャリティー ワイン&音楽の夕べ



江別グリーンライオンズクラブ唯一のチャリティー事業である「ワイン&音楽の夕べ」が11月20日（土）多くの市民の参加を得て盛大に開催されました。

今年度は多くの一般市民の方にも参加協力をと啓発活動をとりました。

また、チャリティーを通じて日常のライオンズクラブの活動を理解してもらう事も大切と考え、啓発活動の中にも含めました。

このチャリティーの大きな目的は、未来を担う児童生徒に夢と希望をそして健全に育成されることを願って小中学校に教育図書 の贈呈を行い、この18年間で約370万円に達しております。

今回はチャリティーの趣旨に理解いただいた方のジャズバンドのリズムで、会場の雰囲気も一段と和やかになり、参加者同士・クラブ会員との交流も深まりました。

更に、会場では視覚障害者を支援する盲導犬ミーナ募金も快く受け入れていただき、予想以上の募金になりました。この募金は1月の例会時に協会の方の出席を得て贈呈することにいたしました。

大正13年創業

オフィス家具・サプライ、インテリア、書籍、複写機
医療機器、IT機器・システム設計・開発・保守管理



株式会社 近藤商会

本社 〒060-0906 札幌市東区北6条東2丁目3番5号 札幌総合卸センター
TEL 721-2411 FAX 741-0517 <http://www.s-kondoh.co.jp/>
本と文具の店 **フッキー**マックスバリュ 平岸店・菊水店

2 R 1 Z 札幌もいわライオンズクラブ

札幌すすきのライオンズクラブ

会長スローガン

We need action

会 長	五十嵐 啓 能	幹 事	北 村 進 夫
会 計	川 井 卓	PR委員長	和 田 雅 夫

事務局／〒064-0808 札幌市中央区南8条西3丁目6-1 シティマンション五十嵐501
☎011-596-1838 FAX011-596-1837
E-mail : info@susukino-lc.jp URL : <http://susukino-lc.jp>

2 R 1 Z 札幌すすきのライオンズクラブ

札幌わかばライオンズクラブ

会長スローガン

“あい”の有るクラブで 楽しいウィサーブ

会 長	L 八 幡 宏	幹 事	L 遠 藤 壮 剛
会 計	L 藤 本 定 則	PR委員長	L 美 馬 剛

事務局／〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 ジムテルビル6F
☎011-280-7780 FAX011-280-7887
E-mail : s-wakaba@sky.plala.or.jp URL : <http://www9.plala.or.jp/s-wakaba/>

2 R 2 Z 札幌わかばライオンズクラブ

赤平ライオンズクラブ

会長スローガン

仲間の輪 地域に貢献ウィサーブ

会 長	鈴 木 高 次	幹 事	堀 口 純 男
会 計	川 合 功 祐	PR委員長	菅 原 健 治

事務局／〒079-1155 赤平市昭和町1丁目22
☎0125-33-9101 FAX0125-33-9101

5 R 1 Z 赤平ライオンズクラブ



新入会員のご紹介

札幌ノースライオンズクラブ



さかぐち のりまさ
坂口 典正

入会年月：2010年11月
スポンサー：瀬川 貴幸

- (株)カナディアンブルワリー 代表取締役
- 生年月日：1968年11月3日
- 勤務先住所
〒065-0026
札幌市東区北26条東1丁目3-8
- TEL：011-752-2550

サッポロシニアライオンズクラブ



ごうだ かおる
合田 薫

入会年月：2010年11月
スポンサー：森 一男

- (株)まるそう 代表取締役
- 生年月日：1965年11月17日
- 勤務先住所
〒062-0034
札幌市豊平区西岡4条6丁目9-21
- TEL：011-856-1211

札幌ノースライオンズクラブ



なかむら まい
中村麻依子

入会年月：2010年11月
スポンサー：牧 努

- 中村まいこ社労士事務所 代表
- 生年月日：1976年12月2日
- 勤務先住所
〒063-0812
札幌市西区琴似2条6丁目1-35-118
- TEL：011-699-6617

札幌コスミックシニアライオンズクラブ



はやし みほ
林 美保子

入会年月：2010年12月
スポンサー：高橋久美子

- 生年月日：1948年6月27日

札幌ライラックライオンズクラブ



やまざき まさよし
山崎 政義

入会年月：2010年11月
スポンサー：山谷 勝義

- 有限会社札幌アフコ 代表取締役
- 生年月日：1962年4月2日
- 勤務先住所
〒001-0922
札幌市北区新川2条5丁目7-5
- TEL：011-763-2347

札幌中央ライオンズクラブ



じょうし かつよし
上西 勝好

入会年月：2010年11月
スポンサー：松山 良秀

- 有限会社ジョウニシ 代表取締役社長
- 生年月日：1968年4月14日
- 勤務先住所
〒065-0014
札幌市東区北14条東15丁目3-5 STビル
- TEL：011-780-2616

札幌北斗ライオンズクラブ



ほさか やすこ
保坂ヤス子

入会年月：2010年12月
スポンサー：三澤 聖一

- S.ライン 代表
- 生年月日：1960年3月24日
- 勤務先住所
〒060-0001
札幌市中央区北1条西7丁目 おおわだビル7F
- TEL：011-887-6122

札幌あさひライオンズクラブ



あかやま たかふみ
赤山 貴文

入会年月：2010年11月
スポンサー：成田 浩

- (株)ノーステック 代表取締役
- 生年月日：1977年1月14日
- 勤務先住所
〒003-0834
札幌市白石区北郷4条1丁目2-5-2
- TEL：011-874-1530

岩見沢ライオンズクラブ



なかむら きみのり
中村 公則

入会年月：2010年9月
スポンサー：久藤 弘行

- 北海道リンクス(株) 営業部長
- 生年月日：1957年3月24日
- 勤務先住所
〒079-0182
美幌市峰延原野2647番地
- TEL：0126-67-2234

札幌北の杜ライオンズクラブ



まき ゆうすけ
槇 祐輔

入会年月：2010年10月
スポンサー：佐々木政文

- ジャパンエレベーターサービス株式会社 北海道支社 課長
- 生年月日：1979年4月8日
- 勤務先住所
〒060-0061
札幌市中央区南1条西8丁目10-3-7F
- TEL：011-280-3222

月形ライオンズクラブ



まつやま とおる
松山 徹

入会年月：2010年11月
スポンサー：福居 正憲

- 月形町教育委員会 教育長
- 生年月日：1954年7月24日
- 勤務先住所
〒061-0514
樺戸郡月形町264番地2
- TEL：0126-53-3443

札幌グリーンライオンズクラブ



しんまつ しげる
新松 茂

入会年月：2010年12月
スポンサー：比護 了造

- (株)エムアンドエース 代表取締役
- 生年月日：1956年6月16日
- 勤務先住所
〒060-0908
札幌市東区北8条東3丁目1-1 宮村ビル
- TEL：011-721-1100



2010～2011年度 ライオンズクラブ国際協会331-A地区

新入会員のご紹介

北広島ライオンズクラブ



まきの ゆみこ
牧野由美子

入会年月：2010年11月
スポンサー：沢岡 信広

- 越前屋試錐工業(株) 取締役
- 生年月日：1954年4月25日
- 勤務先住所
〒061-1132
北広島市北進町1-2-6
- TEL：011-372-2611

岩見沢中央ライオンズクラブ



たなか かつや
田中 克哉

入会年月：2010年11月
スポンサー：松浦 淳一

- 大同生命保険(株) 空知営業所
- 生年月日：1960年8月3日
- 勤務先住所
〒068-0024
岩見沢市4条8丁目1
- TEL：0126-23-3710

岩見沢グリーンライオンズクラブ



くらた あいこ
蔵田 愛子

入会年月：2010年11月
スポンサー：蒲 正尚

1971年8月 入会
1982年7月～83年6月 会長
1988年7月～89年6月 第5R第1Z ZCP
1991年7月～92年6月 第5R RCP

2010年12月6日 享年86歳



「当別ライオンズクラブ」
ごとう まさよし
後藤 正義

訃報
心よりご冥福を
お祈り申し上げます

編集後記

Post script

謹んで2011年新春のお慶びを申し上げます。シドニー国際大会でスタートしたL山口富雄ガバナー率いる今キャビネットも半期が過ぎ、新しい年を迎えました。ガバナースローガン「希望に満ちた夢への挑戦」は、年頭に思い浮かぶ言葉として実に相応しく、ついつい筆者も声に出してみました。するとどうでしょう、目の前が明るくなり、「今年は良い年になるぞ」といった力強い気分になってくるのです。読者の皆様も是非、試して見て下さい。なるほどと実感される事、請け合いです。さて地区PR・情報委員になる前の筆者はエコー誌は大抵飛ばし読みで、自分のクラブの記事か、広告をさがして見る程度だったのです。それが沢山のクラブやサークルから素晴らしく、感動的なアクティビティの記事が続々と投稿されてきて、すっかりこれまでのライオンズ観が変わってしまいました。仲間の凄さが実感できるのです。ライオンズの役職の中では大変な仕事ではありますが、最近ライオンズに疑問を持ったり、張り合いを無くしたり、マンネリ化を感じておられるライオンがおられたら、是非、次期のPR・ライオンズ情報委員に手を挙げてください。絶対にライオンズ観が変わります。これまでの自省をこめて、これからの半年間、仲間のメンバーの助けを頂き完走致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2011年 元旦

地区PR・ライオンズ情報委員長 L 山田 清司



会員動向・アクティビティ活動状況

■ 会 員 動 向

		331-A地区						
		1 R	2 R	3 R	4 R	5 R	6 R	合 計
期 首	L C 数	14	16	12	11	15	8	76
	会 員 数	478	582	380	336	484	325	2,585
	内、家族会員数	13	14	13	6	9	0	55
10月末	L C 数	13	16	12	11	15	8	75
	会 員 数	473	582	364	343	493	324	2,579
	内、家族会員数	13	14	13	6	9	0	55
11月末	L C 数	13	16	12	11	15	8	75
	会 員 数	474	583	366	344	493	323	2,583
	内、家族会員数	13	14	13	6	9	0	55
期首～11月末会員増減数		▲ 4	1	▲ 14	8	9	▲ 2	▲ 2

■ 会 員 動 向

	10月計		11月計		09-10年度 累計	
金 額 ア ク テ ィ ビ テ ィ	150件	13906980円	80件	9879844円	582件	54176392円
事 業 資 金 獲 得	10件	1407331円	2件	991000円	33件	7118973円
労 力 ア ク テ ィ ビ テ ィ	176件	5146H	83件	2638H	583件	26096.1H
献 血	13件	310400cc	18件	226000cc	75件	1629800cc
ア イ バ ン ク 登 録 者		0人		2人		115人
角 膜 提 供 者		0人		0人		0人
薬物乱用防止教室 開催件数		4件		22件		31件
薬物乱用防止教室 動 員 数		1817名		2469名		4965名
使 用 済 み 切 手		170338枚		86657枚		1138505枚
書 き 損 じ 葉 書		197枚		280枚		1255枚
使 用 済 み プ リ カ		344枚		8663枚		14869枚
例会、アクティビティ等の招待者数		399名		244名		1320名

■ M・J・F (メルビン・ジョーンズ・フェロー)

LCIF 抛金集計表	10 月 分 合 計	クラブ数： 6クラブ	人 数： 8人	金 額： 672,000円
	11 月 分 合 計	クラブ数： 18クラブ	人 数： 15人	金 額： 1,215,000円
	今 期 累 計	クラブ数： 52クラブ	人 数： 62人	金 額： 5,264,000円

【10月分】

L井上 清 (札幌中島LC)	3 回目
L小柴 裕 (札幌中島LC)	10回目
L内山謙士郎 (札幌エルムLC)	3 回目
L近間 敏治 (札幌エルムLC)	2 回目
L五十嵐啓能 (札幌すすきのLC)	4 回目
L小川 裕也 (札幌すすきのLC)	5 回目
L菊池 清 (札幌西LC)	17回目
L岩村 征一 (滝川中央LC)	2 回目

【11月分】

L安部 成志 (札幌フロンティアLC)	18回目
L内山 源造 (札幌フロンティアLC)	15回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	16回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	17回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	18回目
L本間 睦郎 (札幌フロンティアLC)	18回目
L渡辺 充規 (札幌フロンティアLC)	14回目
L横井 救 (札幌もいわLC)	3 回目
L下倉 孝 (札幌大通LC)	17回目
L洞内 俊 (札幌クラークLC)	5 回目
L小山 國夫 (札幌リパティLC)	3 回目
L羽生 功二 (札幌リパティLC)	3 回目
L柏崎 昭朗 (岩見沢中央LC)	11回目
L牧野 勝好 (滝川中央LC)	3 回目
L山田 忠明 (滝川中央LC)	20回目

ライオンズクラブ国際協会331-A地区ホームページ

URL <http://www.lc331-a.jp>

キャビネット事務局Eメールアドレス

E-mail info@lc331-a.jp

会員動向・アクティビティ活動状況の最新情報は上記のURLをご覧ください。



各種パーティー、イベント、式典等に
必要なコンパニオンをベストコーディネート。
フレキシブルな人材活用で
あらゆるニーズにお応えします。

おかげさまで創業40周年

登録スタッフ 常時100名以上

厚生労働大臣許可
人と仕事をネットワークする

HRA HUMAN RESOURCES AGENCY

株式会社 ヒューマン・リソース・エージェンシー

ピクシー事業部 TEL.011-231-3112

E-mail pixy@hra.co.jp



1 R 2 Z 札幌中央ライオンズクラブ



旅立ちのお手伝いに真心を込めて

葬祭業

(株) 博愛社

札幌市中央区南9条西21丁目4-6 TEL.011-552-1111 FAX.011-552-0053

LCIF開発 地区コーディネーター 徳川 真智 札幌パイオニアLC

2 R 2 Z 札幌パイオニアライオンズクラブ



【美術展作品集・書道展作品集 他】

オールラウンダーな当社ですが、
 特にこの分野で評価を
 受けています。



【チラシ・ハガキ・パンフレット 他】

オンデマンド機（富士ゼロックス7000CP）
 導入で、短期納品・小ロットの
 需要に応えます。



中西出版とともに、
 各種企画、イベント
 活動にも力を注いで
 います。



【自費出版セミナー・出版記念トークショー
 各種イベント・フェア等】

創業1912年。 中西印刷は 99年目を 迎えました

魅力的な印刷物、
 心のこもった製品をお届けするために
 中西印刷は、一つひとつの仕事に
 明確なコンセプトを持って、
 お客様のニーズにお応えします。

詳しくはご相談ください！



NAKANISHI PRINTING CO.,LTD.

Since 1912

中西印刷株式会社

〒007-0823 札幌市東区東雁来3条1丁目1番34号
 TEL(011)781-7501 FAX(011)781-7516
 事業内容／美術印刷・書籍印刷・商業印刷・データ処理
 インターネット関連業務